

志賀原子力発電所周辺環境放射線監視結果報告書

令和6年度 第3報

(令和6年10月～12月分)

令和7年3月

石 川 県

はじめに

石川県、志賀町及び北陸電力株式会社は、志賀原子力発電所（以下「発電所」という。）周辺における公衆の安全を確保し生活環境の保全を図るため、「志賀原子力発電所周辺環境放射線監視年度計画」に基づき、発電所周辺地域における環境放射線監視を実施しています。

本報告書は、令和6年10月から12月までの監視結果について、石川県原子力環境安全管理協議会において確認されたものを取りまとめたものです。

目 次

1	志賀原子力発電所の運転状況	1
1. 1	運転状況	1
(1)	1号機	1
(2)	2号機	2
1. 2	放射性廃棄物の放出状況	3
(1)	気体廃棄物の放出量	3
(2)	液体廃棄物の放出量	4
2	監視内容	5
2. 1	監視実施機関	5
2. 2	監視期間	5
2. 3	監視項目	5
(1)	空間放射線、大気中放射性物質の測定地点及び頻度	5
(2)	環境試料の採取地点及び頻度等	8
(3)	気象要素の観測地点及び頻度	10
3	監視結果	15
3. 1	空間放射線	15
(1)	線量率	15
3. 2	環境試料中の放射能	17
(1)	大気中放射性物質	17
(2)	核種分析（機器分析）	18
(3)	核種分析（放射化学分析）	19
	資料編	21
	参 考	57

1 志賀原子力発電所の運転状況

1. 1 運転状況

1号機は、平成23年10月8日より第13回定期検査を実施している。

2号機は、平成23年3月11日より第3回定期検査を実施している。

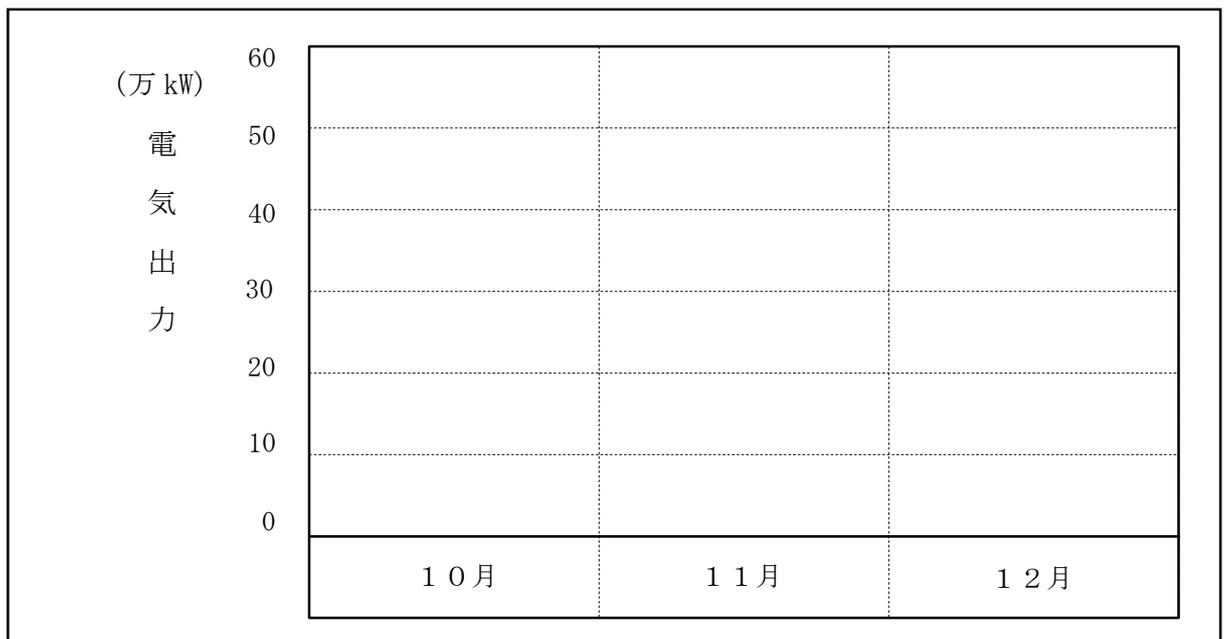
(1) 1号機

①運転実績

項目	単位	10月	11月	12月	備考
認可出力	万kW	54			
発電時間	時間	0	0	0	
発電電力量	100万kWh	0	0	0	
時間稼働率	%	0	0	0	
設備利用率	%	0	0	0	

注) $\text{時間稼働率} = \frac{\text{発電時間}}{\text{暦時間}} \times 100(\%)$ $\text{設備利用率} = \frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間}} \times 100(\%)$

②運転線図



[特記事項]

年月日	内容
(平成23年10月8日)	第13回定期検査開始

(2) 2号機

①運転実績

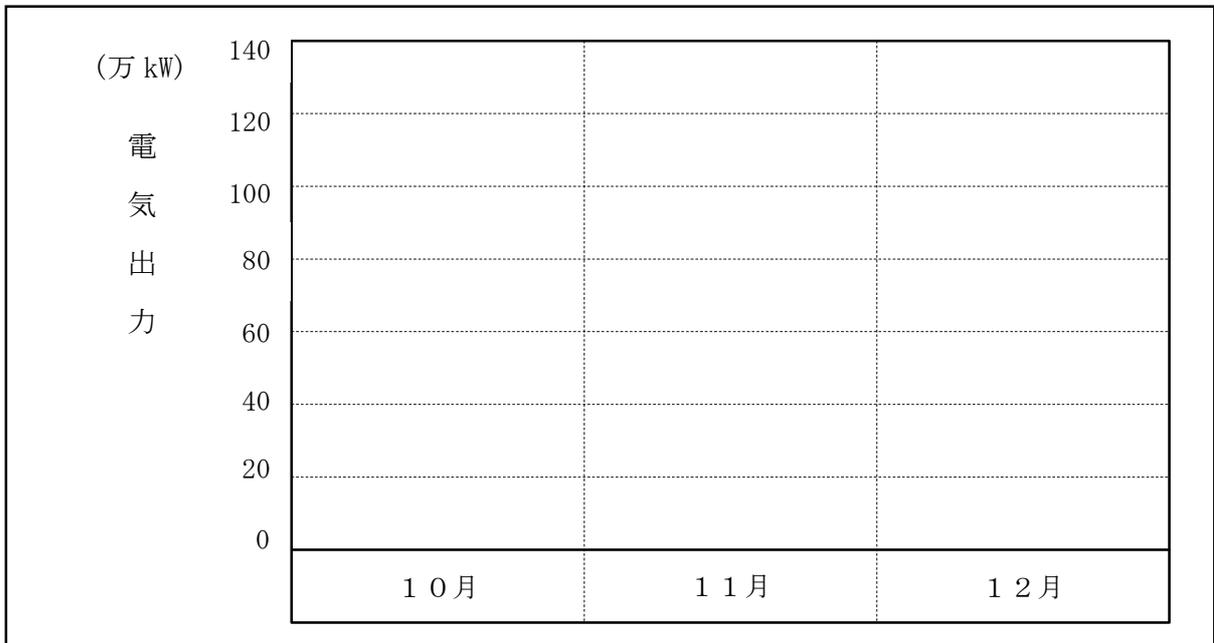
項目	単位	10月	11月	12月	備考
認可出力	万kW	120.6			
発電時間	時間	0	0	0	
発電電力量	100万kWh	0	0	0	
時間稼働率	%	0	0	0	
設備利用率	%	0	0	0	

注)

・時間稼働率 = $\frac{\text{発電時間}}{\text{暦時間}} \times 100(\%)$

・設備利用率 = $\frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間}} \times 100(\%)$

②運転線図



[特記事項]

年月日	内容
(平成23年3月11日)	第3回定期検査開始

1. 2 放射性廃棄物の放出状況

(1) 気体廃棄物の放出量

(単位：Bq)

		全希ガス		ヨウ素-131	
		当該四半期の放出量	当該年度の累積値	当該四半期の放出量	当該年度の累積値
原子炉施設合計		——	——	——	——
排気筒別内訳	1号機排気筒	——	——	——	——
	2号機排気筒	——	——	——	——
	焼却設備排気筒	——	——	——	——

(続き)

		全粒子状物質		トリチウム	
		当該四半期の放出量	当該年度の累積値	当該四半期の放出量	当該年度の累積値
原子炉施設合計		——	——	3.4×10^9	1.2×10^{10}
排気筒別内訳	1号機排気筒	——	——	——	——
	2号機排気筒	——	——	3.4×10^9	1.2×10^{10}
	焼却設備排気筒	——	——	——	——

注) 放出放射性物質濃度が検出下限値未満 (ND) の場合は、放出量を「——」で示す。

全希ガスの検出下限濃度は $2 \times 10^{-2} \text{Bq/cm}^3$ 以下

ヨウ素-131 の検出下限濃度は $7 \times 10^{-9} \text{Bq/cm}^3$ 以下

全粒子状物質の検出下限濃度は $4 \times 10^{-9} \text{Bq/cm}^3$ 以下 (Co-60 で代表した値)

トリチウムの検出下限濃度は $4 \times 10^{-5} \text{Bq/cm}^3$ 以下

トリチウムの年間放出量 (R3 年度～R5 年度原子炉施設合計実績)

$1.3 \times 10^{10} \sim 2.2 \times 10^{10} \text{Bq}$

(単位：Bq)

全希ガスの放出管理目標値 (年間)	2.3×10^{15}
ヨウ素-131 の放出管理目標値 (年間)	4.8×10^{10}

(2) 液体廃棄物の放出量

(単位：Bq)

		全核種（トリチウムを除く）		トリチウム	
		当該四半期の放出量	当該年度の累積値	当該四半期の放出量	当該年度の累積値
原子炉施設合計		——	——	——	——
放水路別内訳	1号機放水路	——	——	——	——
	2号機放水路	——	——	——	——

注) 放出放射性物質濃度が検出下限値未満（ND）の場合は、放出量を「——」で示す。
 全核種(トリチウムを除く)の検出下限濃度は $2 \times 10^{-2} \text{Bq/cm}^3$ 以下（Co-60で代表した値）
 トリチウムの検出下限濃度は $2 \times 10^{-1} \text{Bq/cm}^3$ 以下

(単位：Bq)

トリチウムを除く全核種の放出管理目標値（年間）	7.4×10^{10}
トリチウムの放出管理の基準値（年間）	7.4×10^{12}

2 監視内容

2. 1 監視実施機関

石川県及び北陸電力株式会社

2. 2 監視期間

令和6年10月～12月

2. 3 監視項目

(1) 空間放射線、大気中放射性物質の測定地点及び頻度

石川県実施分

測定地点 (図1参照)	測定項目			頻度	備考
	空間 線量率	大気中 放射性物質			
	線 量 率	β 放 射 能	ヨ ウ 素		
(1) 大福寺局 (志賀町大福寺)	○			10月～12月 (連続) 〔環境放射線監視〕 ネットワークシステム	
(2) 大西局 (志賀町大西)	○				
(3) 風無局 (志賀町西海風無)	○				
(4) 熊野局 (志賀町三明)	○				
(5) 福浦局 (志賀町福浦港)	○	○	○		
(6) 直海局 (志賀町直海)	○				
(7) 五里峠局 (志賀町五里峠)	○	○	○		
(8) 赤住局 (志賀町赤住)	○	○	○		
(9) 志賀局 (志賀町安部屋)	○				
(10) 西岸局 (七尾市中島町小牧)	○				
(11) 能登島局 (七尾市能登島向田町)	○				
(12) 土川局 (七尾市中島町土川)	○				
(13) 笠師保局 (七尾市中島町笠師)	○				

石川県実施分

測定地点 (図1参照)	測定項目			頻度	備考
	空間線量率	大気中放射性物質			
	線量率	β放射能	ヨウ素		
(14) 大津局 (七尾市大津)	○			10月～12月 (連続) 〔環境放射線監視〕 ネットワークシステム	
(15) 田鶴浜局 (七尾市田鶴浜町)	○				
(16) 東湊局 (七尾市佐味町)	○				
(17) 末坂局 (中能登町末坂)	○				
(18) 能登部局 (中能登町能登部下)	○				
(19) 一ノ宮局 (羽咋市一ノ宮町)	○				
(20) 門前局 (輪島市門前町鬼屋)	○				
(21) 本郷局 (輪島市門前町二又川)	○				
(22) 大町局 (穴水町字大町)	○				
(23) 志雄局 (宝達志水町吉野屋)	○				
(24) 押水局 (宝達志水町門前)	○				

北陸電力実施分

測定地点 (図1参照)	測定項目		頻度	備考
	空間線量率	大気中放射性物質		
	線量率	大気浮遊じん		
		全β		
① MP-1 (志賀町(発電所敷地境界))	○		10月~12月	
② MP-2 (")	○	○	(連続)	
③ MP-3 (")	○		〔モニタリングポスト〕	
④ MP-4 (")	○			
⑤ MP-5 (")	○			
⑥ MP-6 (")	○	○		
⑦ MP-7 (")	○			

(2) 環境試料の採取地点及び頻度等

石川県実施分

測定試料		地点数	採取地点 (図2参照)	採取月			
				機器分析	放射化学分析		
陸 上 試 料	降下物 (雨水ちり)		2	志賀町安部屋(志賀局) 志賀町福浦港(福浦局)	毎月 (10, 11, 12月)		
	大気中放射性物質 (大気浮遊じん)		3	志賀町福浦港(福浦局) 志賀町五里峠(五里峠局) 志賀町赤住(赤住局)	連続 毎月 (10, 11, 12月)		
			1	志賀町三明(熊野局)	毎月 (10, 11, 12月)		
	大気中放射性物質 (放射性ヨウ素)		3	志賀町福浦港(福浦局) 志賀町五里峠(五里峠局) 志賀町赤住(赤住局)	毎週 (10, 11, 12月)		
	陸水	水道水	2	志賀町末吉 志賀町富来領家	10月	7月(⁹⁰ Sr) 10月(³ H)	
	指標植物(松葉)		2	志賀町若葉台 志賀町相神	12月		
	農 畜 産 物	牛乳		1	志賀町西海久喜	11月	8月(⁹⁰ Sr)
		精米		2	志賀町直海 志賀町貝田	10月	
		大根		3	志賀町小浦	11月	
					志賀町直海 志賀町福浦港	11月 12月	
		白菜		3	志賀町小浦	11月	
					志賀町直海 志賀町福浦港	11月 12月	
	地域 特産物	ころ柿 (干柿)	1	志賀町矢駄	12月		
		長ねぎ	1	志賀町貝田	11月		
海 洋 試 料	指標海産物 (ホンダワラ)		4	志賀町赤住地先 志賀町百浦地先 志賀町福浦港(丹和)地先 志賀町福浦港(水之瀬)地先	10月		
	海 産 物	イワノリ	1	志賀町吉良地先	12月		
		サザエ	2	志賀町百浦地先 志賀町吉良地先		8月(⁹⁰ Sr)	
		チダイ	2	志賀浦沖 富来沖	11月	8月(⁹⁰ Sr)	
		ヒラメ	1	富来沖	10月		

北陸電力実施分

測定試料		地点数	採取地点 (図2参照)	採取月		
				機器分析	放射化学分析	
陸 上 試 料	降下物 (雨水ちり)	2	発電所敷地内 志賀町福浦港	毎月 (10, 11, 12月)		
	大気中放射性物質 (大気浮遊じん)	2	発電所敷地内 (MP-2、MP-6)	連続 毎月 (10, 11, 12月)		
	陸 水	水道水	1	志賀町若葉台	10月	10月(³ H)
		河川水	1	大坪川	10月	10月(³ H)
	土 壤	2	発電所敷地内 志賀町赤住	11月	8月(⁹⁰ Sr)	
	指標植物(松葉)	2	発電所敷地内 志賀町赤住	11月		
	農 畜 産 物	牛 乳	1	志賀町西海久喜	11月	
		精 米	2	志賀町赤住 志賀町直海	10月	
		大 根	1	志賀町田原	12月	
		白 菜	1	志賀町小浦	11月	
キャベツ		1	志賀町小浦	11月		
海 洋 試 料	海 水	4	1号機放水口付近 2号機放水口付近 志賀町赤住(江野)地先 志賀町福浦港(丹和)地先	10月	10月(³ H)	
	海 底 土	4	1号機放水口付近 2号機放水口付近 志賀町赤住(江野)地先 志賀町福浦港(丹和)地先	10月	8月(⁹⁰ Sr)	
	指標海産物 (ホンダワラ)	3	志賀町赤住(赤住)地先 志賀町赤住(江野)地先 志賀町福浦港(丹和)地先	10月		

(3) 気象要素の観測地点及び頻度

石川県実施分

観測地点 (図1参照)	項目										頻度
	風向	風速	日射量	放射収支量	気温	湿度	降水量	積雪深	感雨雪	感雷	
(1) 大福寺局(志賀町大福寺)	○	○					○		○		10月～12月 (連続)
(2) 大西局(志賀町大西)	○	○					○		○		
(3) 風無局(志賀町西海風無)	○	○					○		○	○	
(4) 熊野局(志賀町三明)	○	○					○		○	○	
(5) 福浦局(志賀町福浦港)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(6) 直海局(志賀町直海)	○	○					○		○	○	
(7) 五里峠局(志賀町五里峠)	○	○					○		○	○	
(8) 赤住局(志賀町赤住)	○	○					○		○	○	
(9) 志賀局(志賀町安部屋)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(10) 西岸局(七尾市中島町小牧)	○	○					○		○		
(11) 能登島局(七尾市能登島向田町)	○	○					○		○		
(12) 土川局(七尾市中島町土川)	○	○					○		○	○	
(13) 笠師保局(七尾市中島町笠師)	○	○					○		○		
(14) 大津局(七尾市大津)	○	○					○		○	○	
(15) 田鶴浜局(七尾市田鶴浜町)	○	○					○		○		
(16) 東湊局(七尾市佐味町)	○	○					○		○		
(17) 末坂局(中能登町末坂)	○	○					○		○		
(18) 能登部局(中能登町能登部下)	○	○					○		○		
(19) 一ノ宮局(羽咋市一ノ宮町)	○	○					○		○		

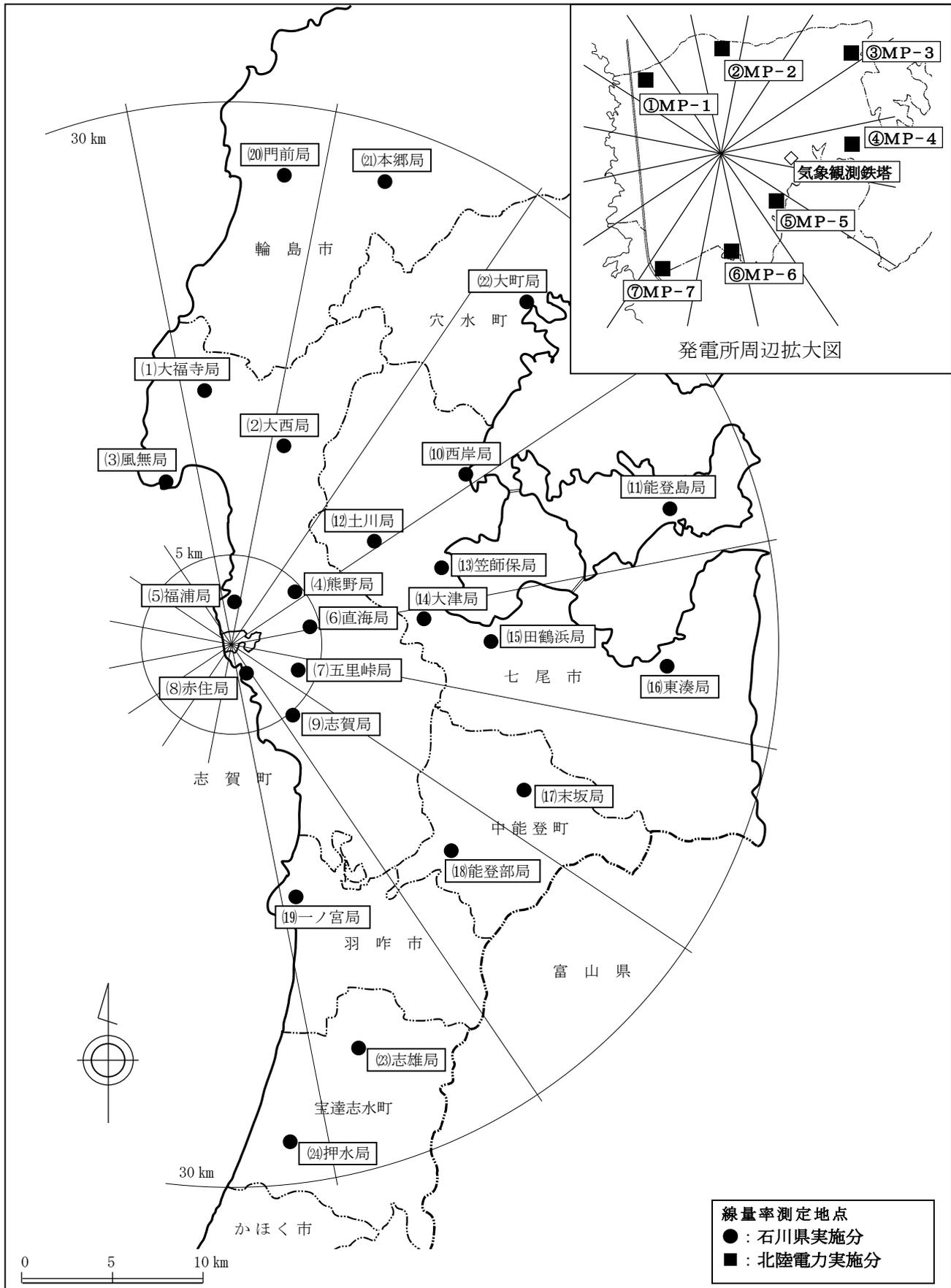
石川県実施分

観測地点 (図1参照)	項目										頻度
	風 向	風 速	日 射 量	放 射 収 支 量	気 温	湿 度	降 水 量	積 雪 深	感 雨 雪	感 雷	
(20) 門前局(輪島市門前町鬼屋)	○	○					○		○		10月～12月 (連続)
(21) 本郷局(輪島市門前町二又川)	○	○					○		○		
(22) 大町局(穴水町字大町)	○	○					○		○		
(23) 志雄局(宝達志水町吉野屋)	○	○					○		○		
(24) 押水局(宝達志水町門前)	○	○					○		○		

北陸電力実施分

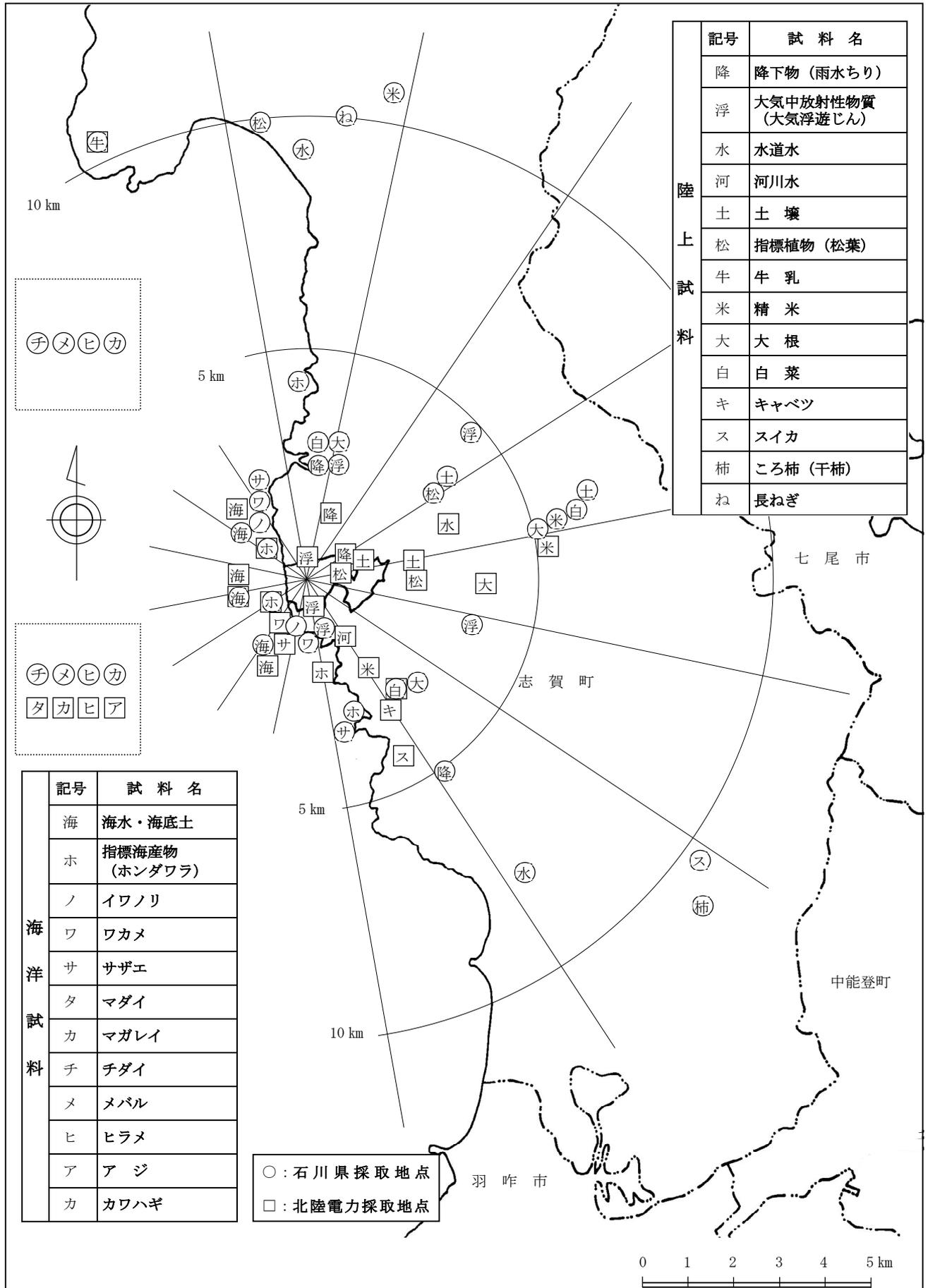
観測地点 (図1参照)	項目										頻度
	風 向	風 速	日 射 量	放 射 収 支 量	気 温	湿 度	降 水 量	積 雪 深	感 雨 雪	感 雷	
発電所敷地内 (気象観測鉄塔地点)	○	○			○		○		○		10月～12月 (連続)

図1 空間放射線測定地点図



(注) 比較対照局 (地点) を除く。

図2 環境試料採取地点図（年度分）



(注) 比較対照地点を除く。

3 監視結果

3.1 空間放射線

(1) 線量率

石川県実施分（24局）及び北陸電力実施分（7局）における線量率の測定結果の概要は表1のとおりであった。

過去の平常の変動の上限値（平均値＋標準偏差（ σ ）の3倍）を超えたものは、いずれも降雨等の自然条件の変化によるもの（資料編P21～P26の表、P34～P38の図参照）であった。

なお、最高値が直近の過去3年間（R3.4～R6.3）の測定結果の範囲を超えた観測局は3局あったが、いずれも観測局設置以降に観測された最高値より低いか同程度の値であった。

表1 線量率の測定結果

石川県実施分

単位：nGy/h

測定地点	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果 (R3.4～R6.3)		平均値＋3 σ を超えた数,率		
				測定値範囲	平均値＋3 σ	数	率(%)	
志賀町	(1) 大福寺局	91.3	38.5	43.8	28.7 ～ 118.2	55.9	487	3.7
	(2) 大西局	93.4	40.4	44.8	29.9 ～ 118.2	58.8	489	3.7
	(3) 風無局	136.6	45.1	50.9	36.5 ～ 103.6	61.8	557	4.2
	(4) 熊野局	106.0	45.5	49.6	34.9 ～ 130.9	61.8	521	3.9
	(5) 福浦局	136.2	39.8	44.2	31.6 ～ 128.9	57.3	526	4.0
	(6) 直海局	100.5	47.0	52.9	38.4 ～ 117.1	65.7	545	4.1
	(7) 五里峠局	115.1	53.6	59.0	43.1 ～ 117.2	72.0	580	4.4
	(8) 赤住局	102.2	48.2	52.3	41.0 ～ 118.5	63.8	480	3.6
	(9) 志賀局	127.3	46.6	51.9	33.9 ～ 117.3	67.2	606	4.6
七尾市	(10) 西岸局	81.0	37.5	41.7	29.8 ～ 103.0	54.1	568	4.3
	(11) 能登島局	87.4	43.3	47.5	32.4 ～ 119.1	62.5	405	3.1
	(12) 土川局	87.8	41.5	46.3	31.4 ～ 109.9	59.6	635	4.8
	(13) 笠師保局	90.2	35.6	40.5	28.6 ～ 121.8	55.0	528	4.0
	(14) 大津局	101.8	40.7	45.4	34.5 ～ 113.5	58.5	525	4.0
	(15) 田鶴浜局	99.4	44.9	49.5	36.8 ～ 139.1	63.4	582	4.4
	(16) 東湊局	84.2	44.8	49.2	34.4 ～ 111.1	61.8	566	4.3

(注) 1) 各測定地点の線量率測定結果に差が見られるが、これは、測定地点近傍の地質や測定器の位置等の違いによるものである。

2) 測定器の位置

石川県実施分：鉄柱上（地上1.8m）

表1 線量率の測定結果（つづき）

石川県実施分

単位：nGy/h

測定地点	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果 (R3.4~R6.3)		平均値+3σ を超えた数,率		
				測定値範囲	平均値+3σ	数	率(%)	
中能登町	(17)末坂局	99.9	47.5	52.7	30.6 ~ 113.8	67.3	581	4.4
	(18)能登部局	93.4	54.6	59.1	40.9 ~ 116.5	71.9	525	4.0
羽咋市	(19)一ノ宮局	99.5	41.9	46.8	34.2 ~ 144.4	60.5	585	4.4
輪島市	(20)門前局	102.0	38.6	43.2	26.2 ~ 127.2	57.4	446	3.4
	(21)本郷局	84.8	36.9	41.5	23.0 ~ 132.1	57.5	395	3.0
穴水町	(22)大町局	88.1	39.4	46.2	29.6 ~ 111.2	60.0	458	3.5
宝達志水町	(23)志雄局	98.1	41.9	47.9	28.6 ~ 112.2	63.5	596	4.5
	(24)押水局	114.7	51.6	56.7	38.8 ~ 120.3	71.7	476	3.6

北陸電力実施分

単位：nGy/h

測定地点	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果 (R3.4~R6.3)		平均値+3σ を超えた数,率	
				測定値範囲	平均値+3σ	数	率(%)
① MP-1	68.0	23.6	28.3	19.9 ~ 110	42.4	208	3.0
② MP-2	99.8	26.6	33.0	24.0 ~ 117	49.0	295	2.5
③ MP-3	75.9	24.8	30.0	21.4 ~ 115	44.2	188	2.3
④ MP-4	108	30.1	36.6	26.3 ~ 111	50.0	365	3.3
⑤ MP-5	94.0	24.3	29.3	20.7 ~ 110	44.1	373	3.2
⑥ MP-6	86.9	31.8	37.8	26.5 ~ 125	53.3	233	2.4
⑦ MP-7	90.9	24.0	28.8	20.3 ~ 118	42.7	402	3.4

(注) 1) 各測定地点の線量率測定結果に差が見られるが、これは、測定地点近傍の地質や測定器の位置等の違いによるものである。

2) 測定器の位置

石川県実施分：鉄柱上（地上1.8m） 北陸電力実施分：鉄骨造建物屋上（地上4m）

3. 2 環境試料中の放射能

(1) 大気中放射性物質

① 大気浮遊じん

1) 施設起因全β放射能濃度推定値（β放射能）

β放射能の結果は表2のとおりであり、確認開始設定値（5Bq/m³）を超えたものはなかった。

表2 β放射能の結果

単位：Bq/m³

測定地点	測定回数	最高値	施設起因の確認開始設定値(5Bq/m ³)を超えた数	過去の測定結果(R3.4~R6.3)
福浦局	2197	1.8	0	—
五里峠局	2158	2.8	0	—
赤住局	2176	2.2	0	—

(注) 測定値は、捕集開始から1時間毎の瞬時値である。

2) 全β放射能

全β放射能の測定結果は表3のとおりであり、いずれも過去の測定値と同程度であった。

表3 全β放射能の測定結果

単位：Bq/m³

測定地点	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果(R3.4~R6.3)
MP-2	8.1	0.24	2.5	0.07 ~ 11
MP-6	7.8	0.20	2.5	0.06 ~ 12

② 放射性ヨウ素

大気中の放射性ヨウ素の測定結果は表4のとおりであり、全て検出下限値未満であった。

表4 放射性ヨウ素の測定結果

単位：Bq/m³

測定地点	捕集期間	測定回数	空気吸引量(m ³ /回)	測定値	過去の測定結果(R3.4~R6.3)
福浦局	R6. 9.30 ～ R6.12.30	12	489 ~ 521	ND	ND
五里峠局	R6. 9.30 ～ R6.12.30	12	496 ~ 511	ND	ND
赤住局	R6. 9.30 ～ R6.12.30	12	492 ~ 507	ND	ND

(注) 「ND」は検出下限値未満である。

1回の捕集時間は、月曜日9時から翌週月曜日9時までの1週間である。

測定値は、捕集終了から3時間経過後に10分間測定した値である。

(2) 核種分析（機器分析）

環境試料について、測定された人工放射性核種の濃度は表5のとおりであった。

陸上試料の土壌から人工放射性核種のセシウム-137が検出されたが、いずれも過去の測定値と同様に低い値であった。

表5 核種分析（機器分析）結果

測定試料		単位	地点数	検体数	検出された核種・測定値	過去の測定結果*1			
						H2.7 ～H23.2	H23.3 ～H28.3*2	H28.4 ～R6.3	
陸上試料	降下物 (雨水ちり)	Bq/m ² ・月	4	12	LTD	¹³⁷ Cs LTD ～0.28	¹³⁴ Cs LTD ～30*3 ¹³⁷ Cs LTD ～30*3	¹³⁷ Cs LTD ～0.22	
	大気中放射性物質 (大気浮遊じん)	mBq/m ³	6	21	LTD	LTD	¹³⁴ Cs LTD ～0.61*3 ¹³⁷ Cs LTD ～0.54*3	LTD	
	陸水	水道水	mBq/L	3	3	LTD	LTD	LTD	LTD
		河川水		1	1	LTD	LTD	LTD	LTD
	土壌	Bq/kg 乾土	2	2	¹³⁷ Cs 31、32	¹³⁷ Cs LTD ～130	¹³⁷ Cs 40 ～65	¹³⁷ Cs 26 ～52	
	指標植物(松葉)	Bq/kg 生	4	4	LTD	¹³⁷ Cs LTD ～1.1	¹³⁴ Cs LTD ～2.9*3 ¹³⁷ Cs LTD ～3.0*3	LTD	
	農畜産物	牛乳	Bq/L	2	2	LTD	LTD	LTD	LTD
		精米	Bq/kg 生	4	4	LTD	LTD	LTD	LTD
		大根		4	4	LTD	LTD	LTD	LTD
		白菜		4	4	LTD	LTD	LTD	LTD
		キャベツ		1	1	LTD	LTD	LTD	LTD
		地域特産物		ころ柿 (干柿)	1	1	LTD	¹³⁷ Cs LTD ～0.25	LTD
長ねぎ	1			1	LTD	—*4	—*4	LTD*4	
海洋試料	海水	mBq/L	4	4	LTD	¹³⁷ Cs LTD ～4.3	¹³⁷ Cs LTD ～2.7	¹³⁷ Cs LTD ～2.5	
	海底土	Bq/kg 乾土	4	4	LTD	LTD	LTD	LTD	
	指標海産物 (ホンダワラ)	Bq/kg 生	7	7	LTD	¹³¹ I LTD ～0.21 ¹³⁷ Cs LTD ～0.30	¹³¹ I LTD ～3.2*3	LTD	
	海産物		イワノリ	1	1	LTD	LTD	LTD	LTD
	チダイ		1	1	LTD	¹³⁷ Cs LTD ～0.24	LTD	LTD	
	ヒラメ		1	1	LTD	¹³⁷ Cs LTD ～0.35	LTD	LTD	

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

*1：過去の測定結果は、調査開始以降の全ての地点の範囲

*2：福島第一原子力発電所の事故影響であると推定される測定値を含む期間

*3：福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される。

*4：令和5年度からの測定結果

測定機関は資料編参照

(3) 核種分析（放射化学分析）

環境試料中の放射性ストロンチウムの濃度は表6、トリチウムの濃度は表7のとおりであった。

陸上試料の陸水、土壌から放射性ストロンチウムが検出されたが、いずれも過去の測定値と同様に低い値であった。

表6 核種分析（放射化学分析：放射性ストロンチウム）結果

測定試料			単位	地点数	検体数	測定値 (⁹⁰ Sr)	過去の測定結果* ¹		
							H2.7 ～H23.2	H23.3 ～H28.3* ²	H28.4 ～R6.3
陸上試料	陸水	水道水	mBq/L	2	2	LTD、1.0	—* ³	—* ³	LTD ～1.4* ³
	土 壌		Bq/kg 乾土	2	2	1.0、1.3	1.1 ～3.5	0.8 ～3.9	0.4 ～2.9
	農畜産物	牛 乳	Bq/L	1	1	LTD	LTD ～0.039	LTD ～0.024	LTD
海洋試料	海 底 土		Bq/kg 乾土	4	4	LTD	LTD	LTD	LTD
	サザエ		Bq/kg 生	2	4	LTD	LTD	LTD	LTD
	チダイ			1	1	LTD	LTD	LTD	LTD

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

*¹：過去の測定結果は、調査開始以降の全ての地点の範囲

*²：福島第一原子力発電所の事故影響であると推測される測定値を含む期間

*³：令和元年度からの測定結果

測定機関は資料編参照

表7 核種分析（放射化学分析：トリチウム）結果

測定試料			単位	地点数	検体数	測定値 (³ H)	過去の測定結果* ¹		
							H2.7 ～H23.2	H23.3 ～H28.3* ²	H28.4 ～R6.3
陸上試料	陸 水	水道水	Bq/L	3	3	LTD	LTD ～1.9	LTD	LTD
		河川水		1	1	LTD	LTD ～1.5	LTD	LTD
海洋試料	海 水		Bq/L	4	4	LTD	LTD	LTD	LTD

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

*¹：過去の測定結果は、調査開始以降の全ての地点の範囲

*²：福島第一原子力発電所の事故影響であると推測される測定値を含む期間

測定機関は資料編参照

資 料 編

1	空間放射線	21
(1)	線量率	21
2	環境試料中の放射能	39
(1)	大気中放射性物質	39
a	大気浮遊じん (β 放射能) の変動状況	39
b	大気浮遊じん (全 β 放射能)	40
c	放射性ヨウ素	40
(2)	核種分析 (機器分析)	41
a	降下物 (雨水ちり)	41
b	大気中放射性物質 (大気浮遊じん)	42
c	陸水	43
d	土壌	43
e	指標植物 (松葉)	43
f	農畜産物	44
g	海水	45
h	海底土	45
i	指標海産物 (ホンダワラ)	45
j	海産物	46
k	放射性ヨウ素	47
(3)	核種分析 (放射化学分析)	48
a	放射性ストロンチウム	48
b	トリチウム	48
3	気象要素	49
	風向・風速	49

1 空間放射線

(1) 線量率
石川県実施分

単位：nGy/h

測定地点	測定年月	測定数	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果(R3.4~R6.3)		平均値 +標準偏差×3 を超えた数及び比率		原因	欠測率 (%)	
						測定値範囲	平均値 +標準偏差×3	数	率 (%)			
(1)大福寺局	6年10月	4464	69.3	39.6	43.1			68	1.5	68	0	0.00
	11月	4283	91.3	39.9	44.1	28.7 ~ 118.2	55.9	215	5.0	215	0	0.86
	12月	4464	79.0	38.5	44.0		(平均値 43.1) 標準偏差 4.3)	204	4.6	204	0	0.00
(2)大西局	期間	13211	91.3	38.5	43.8			487	3.7	487	0	0.28
	6年10月	4463	84.3	40.4	43.6			50	1.1	50	0	0.02*
	11月	4283	93.4	40.9	45.2	29.9 ~ 118.2	58.8	236	5.5	236	0	0.86
(3)風無局	12月	4464	89.2	40.8	45.6		(平均値 43.7) 標準偏差 5.0)	203	4.5	203	0	0.00
	期間	13210	93.4	40.4	44.8			489	3.7	489	0	0.29
	6年10月	4464	75.1	46.8	50.1			93	2.1	93	0	0.00
(4)熊野局	11月	4284	136.6	47.0	51.2	36.5 ~ 103.6	61.8	230	5.4	230	0	0.83
	12月	4464	96.1	45.1	51.3		(平均値 49.6) 標準偏差 4.1)	234	5.2	234	0	0.00
	期間	13212	136.6	45.1	50.9			557	4.2	557	0	0.27
(5)福浦局	6年10月	4426	85.5	45.8	48.5			60	1.4	60	0	0.85
	11月	4320	106.0	45.5	49.8	34.9 ~ 130.9	61.8	219	5.1	219	0	0.00
	12月	4464	102.8	45.5	50.4		(平均値 47.7) 標準偏差 4.7)	242	5.4	242	0	0.00
(6)直海局	期間	13210	106.0	45.5	49.6			521	3.9	521	0	0.29
	6年10月	4464	75.4	40.0	43.1			59	1.3	59	0	0.00
	11月	4284	136.2	40.0	44.6	31.6 ~ 128.9	57.3	229	5.3	229	0	0.83
(6)直海局	12月	4464	83.9	39.8	44.9		(平均値 43.4) 標準偏差 4.6)	238	5.3	238	0	0.00
	期間	13212	136.2	39.8	44.2			526	4.0	526	0	0.27
	6年10月	4464	90.5	47.3	51.8	38.4 ~ 117.1	65.7	38	0.9	38	0	0.00
(6)直海局	11月	4283	100.5	47.6	53.2		(平均値 51.7) 標準偏差 4.6)	240	5.6	240	0	0.86
	12月	4464	90.3	47.0	53.8			267	6.0	267	0	0.00
	期間	13211	100.5	47.0	52.9			545	4.1	545	0	0.28

(注) 測定器の位置：鉄柱上(地上1.8m)

*：核医学診断用RI投与者の接近の影響による欠測(10月21日:1個)

(1) 線量率 (つづき)
石川県実施分

単位：nGy/h

測定地点	測定年月	測定数	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果 (R3.4～R6.3)		平均値 +標準偏差×3 を超えた数及び率		原因	欠測率 (%)	
						測定値範囲	平均値 +標準偏差×3	数	率 (%)			
志賀町	6年10月	4426	102.9	53.6	57.9			79	1.8	79	0	0.85
	11月	4320	115.1	54.6	59.1	43.1	72.0	244	5.6	244	0	0.00
	12月	4464	103.1	54.2	59.9	~	(平均値 57.3) (標準偏差 4.9)	257	5.8	257	0	0.00
	期間	13210	115.1	53.6	59.0			580	4.4	580	0	0.29
	6年10月	4426	84.7	48.7	51.5			58	1.3	58	0	0.85
	11月	4320	102.2	48.2	52.5	41.0	63.8	214	5.0	214	0	0.00
	12月	4464	77.3	48.2	53.0	~	(平均値 52.0) (標準偏差 3.9)	208	4.7	208	0	0.00
	期間	13210	102.2	48.2	52.3			480	3.6	480	0	0.29
	6年10月	4426	93.9	46.6	50.6			84	1.9	84	0	0.85
	11月	4320	127.3	47.1	52.4	33.9	67.2	277	6.4	277	0	0.00
	12月	4464	90.1	46.7	52.7	~	(平均値 50.7) (標準偏差 5.5)	245	5.5	245	0	0.00
	期間	13210	127.3	46.6	51.9			606	4.6	606	0	0.29
(10) 西岸局	6年10月	4464	69.0	37.5	40.4			69	1.5	69	0	0.00
	11月	4284	81.0	38.0	41.9	29.8	54.1	225	5.3	225	0	0.83
	12月	4464	70.1	38.2	43.0	~	(平均値 40.8) (標準偏差 4.4)	274	6.1	274	0	0.00
	期間	13212	81.0	37.5	41.7			568	4.3	568	0	0.27
	6年10月	4433	77.7	43.3	46.6			60	1.4	60	0	0.69
	11月	4320	85.0	43.3	47.6	32.4	62.5	186	4.3	186	0	0.00
七尾市	12月	4464	87.4	43.4	48.2	~	(平均値 47.2) (標準偏差 5.1)	159	3.6	159	0	0.00
	期間	13217	87.4	43.3	47.5			405	3.1	405	0	0.23
	6年10月	4428	82.4	41.7	45.0			74	1.7	74	0	0.81
	11月	4320	87.8	41.5	46.5	31.4	59.6	279	6.5	279	0	0.00
(12) 土川局	12月	4464	87.0	42.1	47.3	~	(平均値 44.7) (標準偏差 5.0)	282	6.3	282	0	0.00
	期間	13212	87.8	41.5	46.3			635	4.8	635	0	0.27

(注) 測定器の位置：鉄柱上 (地上1.8m)

(1) 線量率(つづき)
石川県実施分

単位：nGy/h

測定地点	測定年月	測定数	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果(R3.4～R6.3)		平均値 +標準偏差×3 を超えた数及び率		原因	欠測率 (%)
						測定値範囲	平均値 +標準偏差×3	数	率(%)		
(13)笠師保局	6年10月	4464	72.3	35.6	39.4			45	1.0	45	0.00
	11月	4284	90.2	35.6	40.9	28.6	121.8	231	5.4	231	0.83
	12月	4464	82.5	36.0	41.3			252	5.6	252	0.00
	期間	13212	90.2	35.6	40.5			528	4.0	528	0.27
	6年10月	4426	73.0	40.7	44.2			54	1.2	54	0.85
	11月	4320	101.8	41.0	45.9	34.5	113.5	225	5.2	225	0.00
	12月	4464	87.1	41.3	46.2			246	5.5	246	0.00
	期間	13210	101.8	40.7	45.4			525	4.0	525	0.29
	6年10月	4464	79.1	44.9	48.3			77	1.7	77	0.00
	11月	4289	99.4	44.9	49.9	36.8	139.1	273	6.4	273	0.72
	12月	4464	80.5	45.2	50.4			232	5.2	232	0.00
	期間	13217	99.4	44.9	49.5			582	4.4	582	0.23
(16)東湊局	6年10月	4432	70.0	44.8	48.2			78	1.8	78	0.72
	11月	4311	84.2	45.0	49.6	34.4	111.1	279	6.5	279	0.21
	12月	4464	83.4	45.3	49.8			209	4.7	209	0.00
	期間	13207	84.2	44.8	49.2			566	4.3	566	0.31
	6年10月	4430	77.8	47.8	51.6			54	1.2	54	0.76
	11月	4320	99.9	47.7	53.3	30.6	113.8	250	5.8	250	0.00
(17)末坂局	12月	4464	91.6	47.5	53.4			277	6.2	277	0.00
	期間	13214	99.9	47.5	52.7			581	4.4	581	0.26
	6年10月	4428	84.9	54.8	57.8			19	0.4	19	0.81
	11月	4212	93.1	55.1	59.5	40.9	116.5	249	5.9	249	2.50
	12月	4464	93.4	54.6	59.9			257	5.8	257	0.00
	期間	13104	93.4	54.6	59.1			525	4.0	525	1.09

(注) 測定器の位置：鉄柱上(地上1.8m)

(1) 線量率 (つづき)
石川県実施分

単位：nGy/h

測定地点	測定年月	測定数	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果 (R3.4～R6.3)		平均値 +標準偏差×3 を超えた数及び率		原因	欠測率 (%)	
						測定値範囲	平均値 +標準偏差×3	数	率 (%)			
羽咋市 (19)一ノ宮局	6年10月	4429	86.8	42.4	45.7			66	1.5	66	0	0.78
	11月	4320	99.5	42.4	47.1	34.2	144.4	257	5.9	257	0	0.00
	12月	4450	97.1	41.9	47.5		(平均値 45.6) (標準偏差 5.0)	262	5.9	262	0	0.31*1
輪島市	6年10月	13199	99.5	41.9	46.8			585	4.4	585	0	0.37
	11月	4431	85.0	38.6	42.5			82	1.9	82	0	0.74
	12月	4320	102.0	39.0	43.5	26.2	127.2	186	4.3	186	0	0.00
穴水町	6年10月	4464	85.3	38.8	43.7			178	4.0	178	0	0.00
	11月	4464	102.0	38.6	43.2			446	3.4	446	0	0.25
	12月	13215	72.7	36.9	40.5	23.0	132.1	44	1.0	44	0	0.00
宝達 志水町	6年10月	4254	84.8	37.1	41.8			200	4.7	200	0	1.53
	11月	4464	81.7	37.0	42.1			151	3.4	151	0	0.00
	12月	13182	84.8	36.9	41.5			395	3.0	395	0	0.50
志水町	6年10月	4463	73.5	39.4	44.9			50	1.1	50	0	0.02*2
	11月	4286	88.1	40.0	46.4	29.6	111.2	211	4.9	211	0	0.79
	12月	4464	73.4	41.3	47.4			197	4.4	197	0	0.00
志水町	6年10月	13213	88.1	39.4	46.2			458	3.5	458	0	0.26
	11月	4424	83.6	43.3	46.7			78	1.8	78	0	0.90
	12月	4320	97.9	42.8	48.4	28.6	112.2	268	6.2	268	0	0.00
志水町	6年10月	4464	98.1	41.9	48.7			250	5.6	250	0	0.00
	11月	13208	98.1	41.9	47.9			596	4.5	596	0	0.30
	12月	4426	87.0	52.1	55.6			26	0.6	26	0	0.85
志水町	6年10月	4259	114.7	51.6	57.5	38.8	120.3	259	6.1	259	0	1.41
	11月	4464	89.7	51.6	57.2			191	4.3	191	0	0.00
	12月	13149	114.7	51.6	56.7			476	3.6	476	0	0.75

(注) 測定器の位置：鉄柱上 (地上1.8m)

*1:レントゲン検査の影響による欠測(12月12日:14個)

*2:核医学診断用RI投与者の接近の影響による欠測(10月24日:1個)

(1) 線量率 (つづき)
石川県実施分

単位：nGy/h

測定地点	測定年月	測定数	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果 (R3.4～R6.3)		平均値 +標準偏差×3 を超えた数及び率		原因	欠測率 (%)
						測定値範囲	平均値 +標準偏差×3	数	率 (%)		
能美市 辰口局* (比較対象局)	6年10月	4464	76.5	36.3	40.2			—*	—*		0.00
	11月	4320	94.9	36.1	41.6	—*	—*	—*	—*	感雨雪計の 設置なし	0.00
	12月	4451	82.5	35.4	41.7		[平均値 —*] [標準偏差 —*]	—*	—*		0.29
	期 間	13235	94.9	35.4	41.1			—*	—*		0.10

(注) 測定器の位置：鉄柱上 (地上1.0m)

*：令和6年3月の検出器更新に伴い、設置位置等を変更したため、「過去の測定結果」については「—」とした。更新前の測定値範囲(令和3年4月～令和6年3月)は30.6～95.1nGy/h

(1) 線量率 (つづき)
北陸電力実施分

単位：nGy/h

測定地点	測定年月	測定数	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果(R3.4～R6.3)		平均値 +標準偏差×3 を超えた数及び率		原因	欠測率 (%)		
						測定値範囲	平均値 +標準偏差×3	数	率 (%)			降雨等	その他
① MP-1	6年 10月	4229	68.0	24.2	27.4	19.9 ~ 110	42.4 (平均値 27.7) (標準偏差 4.9)	74	1.7	74	5.26 ^{*1}		
	11月	0	— ^{*1}	— ^{*1}	— ^{*1}			— ^{*1}	— ^{*1}	— ^{*1}	— ^{*1}	— ^{*1}	100.00 ^{*1}
	12月	2780	62.1	23.6	29.7					134	4.8	134	37.72 ^{*1}
	期 間	7009	68.0	23.6	28.3					208	3.0	208	47.09
② MP-2	6年 10月	2979	46.1	26.6	31.4	24.0 ~ 117	49.0 (平均値 34.3) (標準偏差 4.9)	0	0.0	0	33.27 ^{*2}		
	11月	4320	99.8	28.3	34.1					175	4.1	175	0.00
	12月	4464	63.1	26.7	32.9					120	2.7	120	0.00
	期 間	11763	99.8	26.6	33.0					295	2.5	295	11.21
③ MP-3	6年 10月	4459	75.9	26.6	29.9	21.4 ~ 115	44.2 (平均値 29.8) (標準偏差 4.8)	94	2.1	94	0.11		
	11月	1067	46.7	26.8	29.9					7	0.7	7	75.30 ^{*3}
	12月	2780	61.4	24.8	30.2					87	3.1	87	37.72 ^{*3}
	期 間	8306	75.9	24.8	30.0					188	2.3	188	37.30
④ MP-4	6年 10月	4458	83.4	32.3	36.3	26.3 ~ 111	50.0 (平均値 35.8) (標準偏差 4.7)	94	2.1	94	0.13		
	11月	3946	108	33.5	37.8					187	4.7	187	8.66 ^{*4}
	12月	2780	68.2	30.1	35.6					84	3.0	84	37.72 ^{*4}
	期 間	11184	108	30.1	36.6					365	3.3	365	15.58
⑤ MP-5	6年 10月	3055	42.8	24.9	27.6	20.7 ~ 110	44.1 (平均値 29.2) (標準偏差 5.0)	0	0.0	0	31.56 ^{*5}		
	11月	4320	94.0	25.2	29.9					193	4.5	193	0.00
	12月	4464	59.3	24.3	29.9					180	4.0	180	0.00
	期 間	11839	94.0	24.3	29.3					373	3.2	373	10.64
⑥ MP-6	6年 10月	4458	86.9	33.4	37.5	26.5 ~ 125	53.3 (平均値 37.7) (標準偏差 5.2)	75	1.7	75	0.13		
	11月	2653	67.4	33.8	37.8					46	1.7	46	38.59 ^{*6}
	12月	2742	67.1	31.8	38.5					112	4.1	112	38.58 ^{*6}
	期 間	9853	86.9	31.8	37.8					233	2.4	233	25.63
⑦ MP-7	6年 10月	3055	41.9	24.1	27.0	20.3 ~ 118	42.7 (平均値 28.4) (標準偏差 4.8)	0	0.0	0	31.56 ^{*7}		
	11月	4320	90.9	24.0	29.2					191	4.4	191	0.00
	12月	4464	61.3	24.3	29.6					211	4.7	211	0.00
	期 間	11839	90.9	24.0	28.8					402	3.4	402	10.64

(注1) 測定器の位置：鉄骨造建物屋上(地上4m)

(注2) 北陸電力では令和6年9～12月にかけてモニタリングポスト取替工事を行い、工事に伴う欠測期間中は可搬型モニタリングポストによる代替測定を実施した。
なお、代替測定の測定値の変動は、発電所に起因する環境への影響は見られなかった。

*1：モニタリングポスト取替工事に伴う欠測(10月30日～12月12日)：6,239個、欠測期間中の代替測定結果：25.5～99.6nGy/h)

*2：モニタリングポスト取替工事に伴う欠測(10月1日～10月10日)：1,485個、欠測期間中の代替測定結果：27.4～104nGy/h)

*3：モニタリングポスト取替工事に伴う欠測(11月8日～12月12日)：4,942個、欠測期間中の代替測定結果：37.3～83.1nGy/h)

*4：モニタリングポスト取替工事に伴う欠測(11月28日～12月12日)：2,064個、欠測期間中の代替測定結果：40.6～86.4nGy/h)

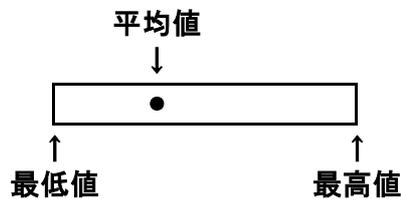
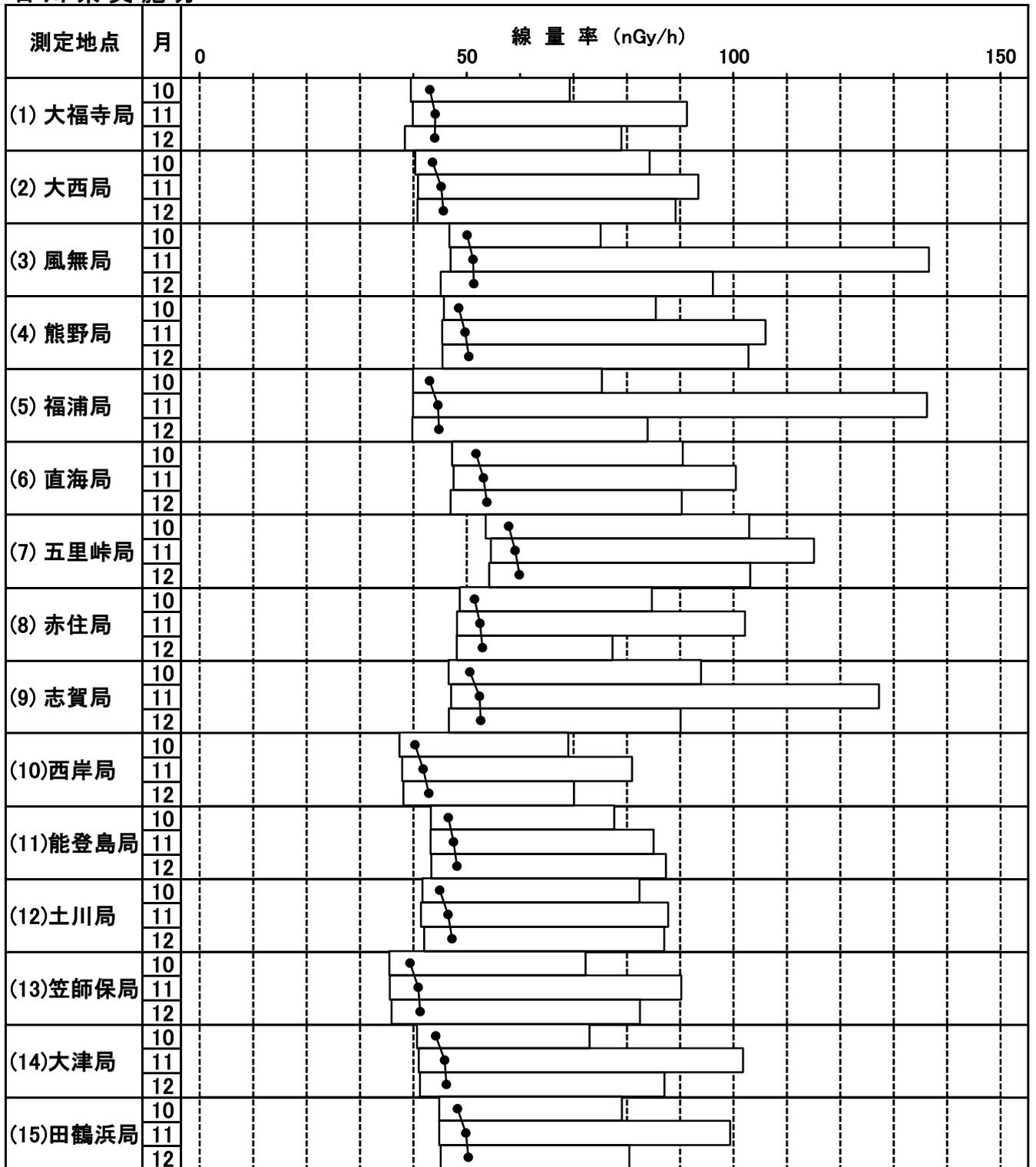
*5：モニタリングポスト取替工事に伴う欠測(10月1日～10月10日)：1,409個、欠測期間中の代替測定結果：42.0～108nGy/h)

*6：モニタリングポスト取替工事に伴う欠測(11月19日～12月12日)：3,395個、欠測期間中の代替測定結果：30.5～66.2nGy/h)

*7：モニタリングポスト取替工事に伴う欠測(10月1日～10月10日)：1,409個、欠測期間中の代替測定結果：30.5～66.2nGy/h)

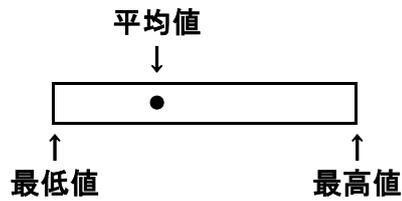
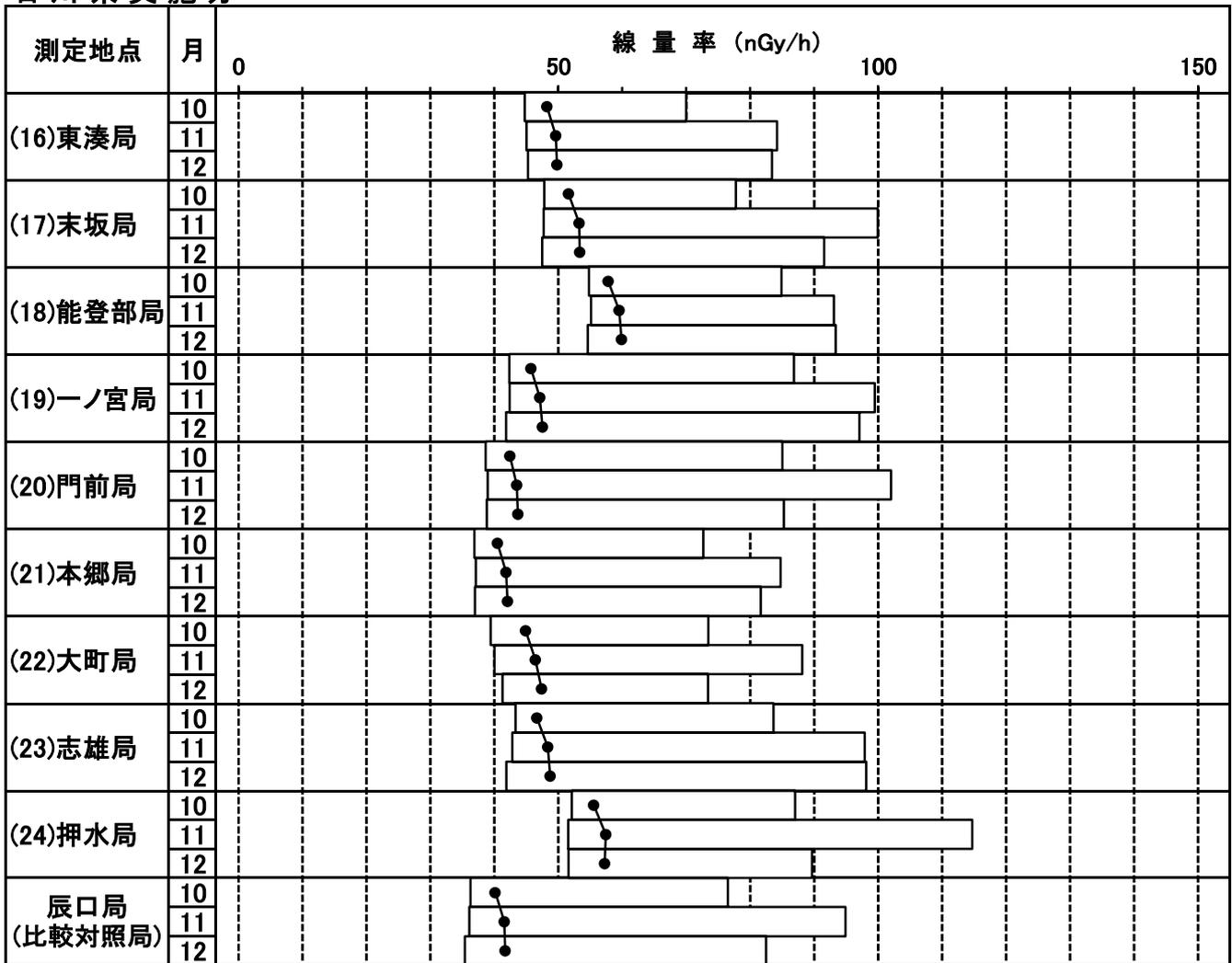
線量率の変動状況

石川県実施分

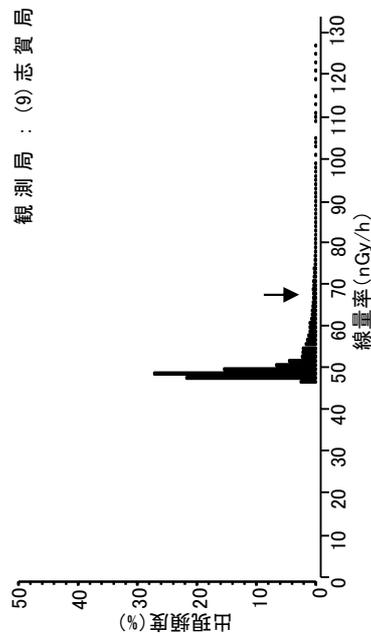
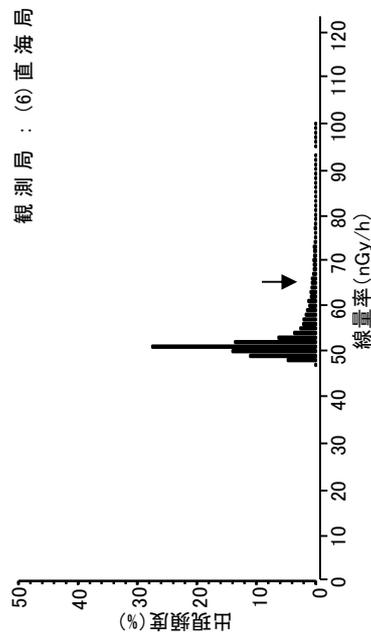
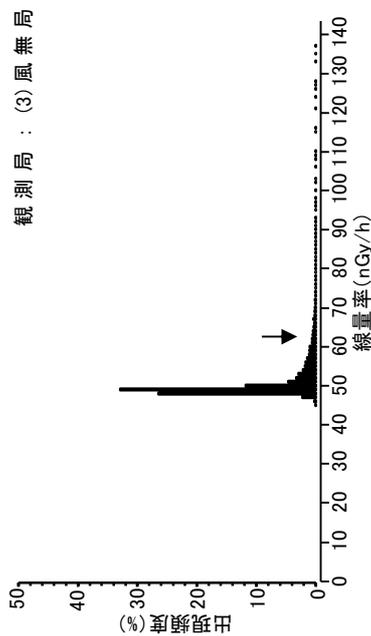
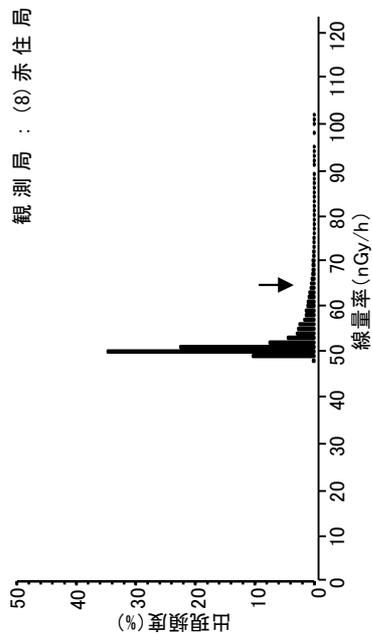
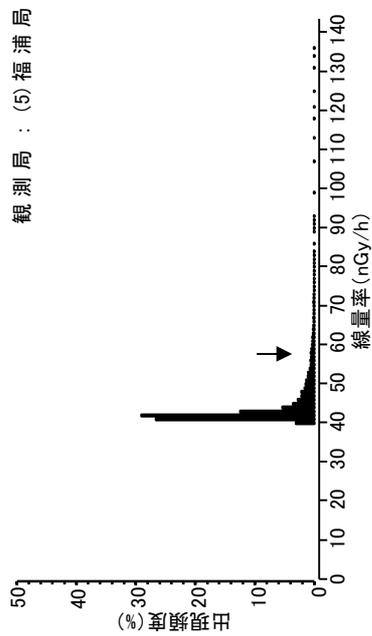
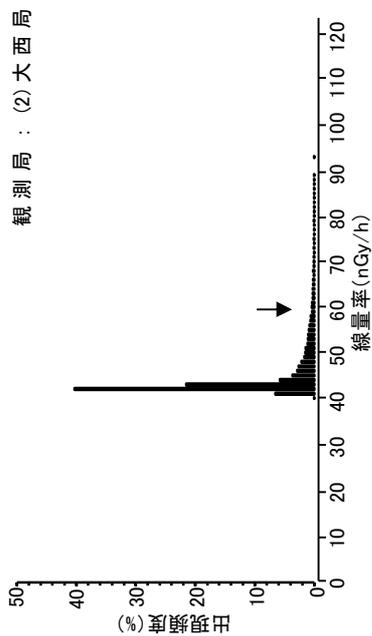
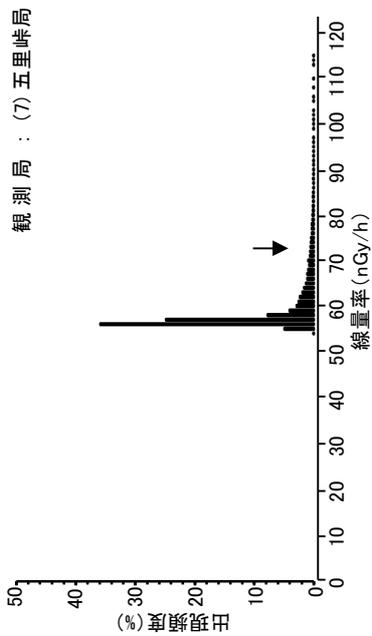
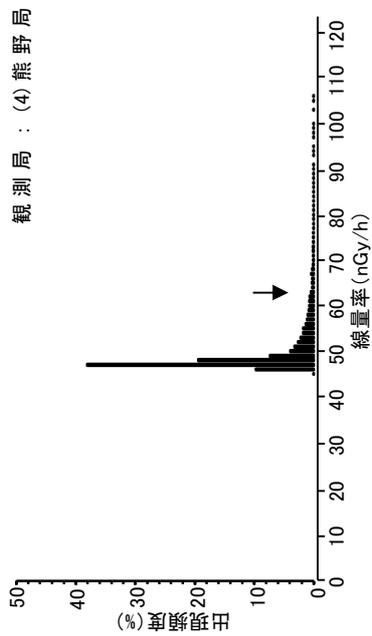
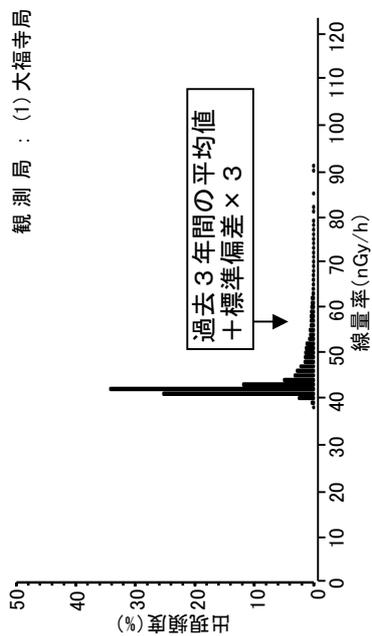


線量率の変動状況

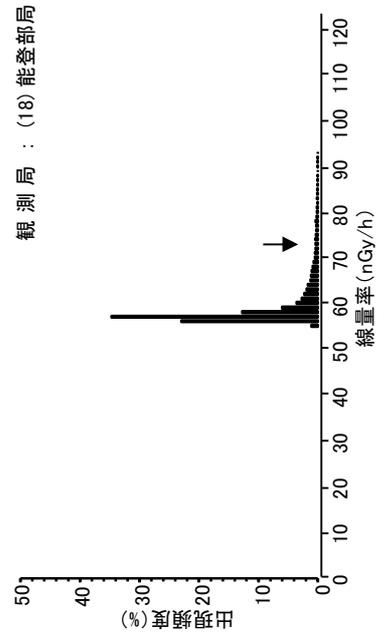
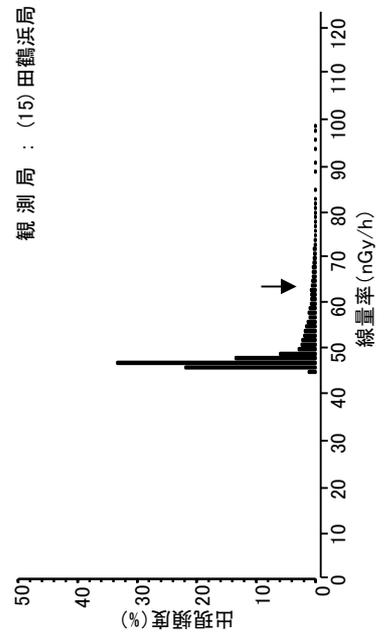
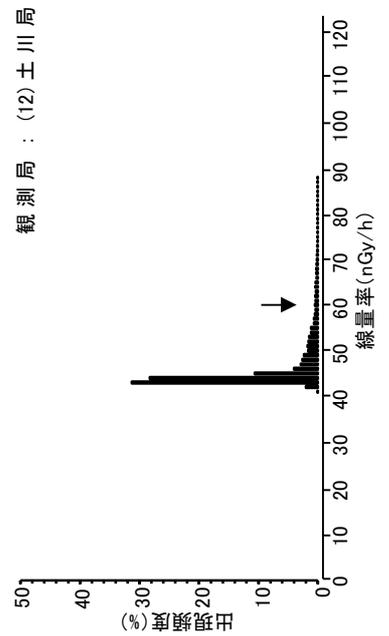
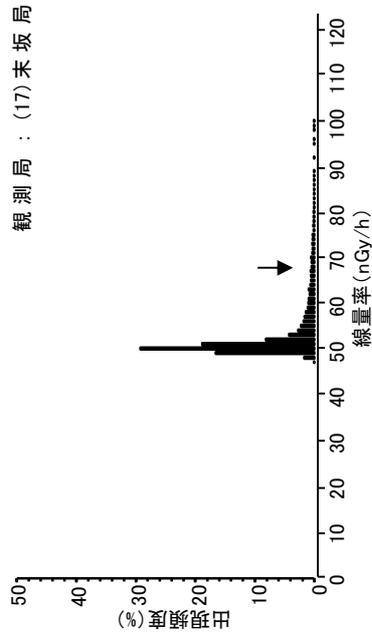
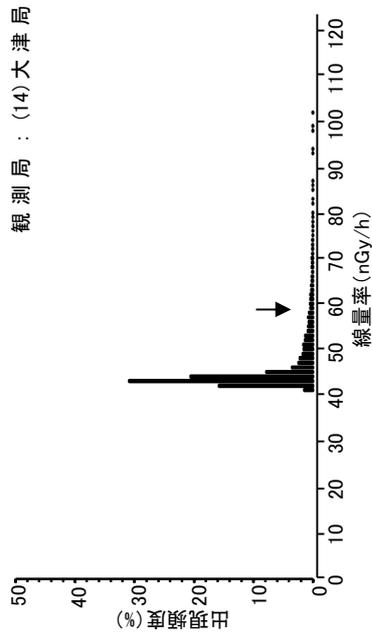
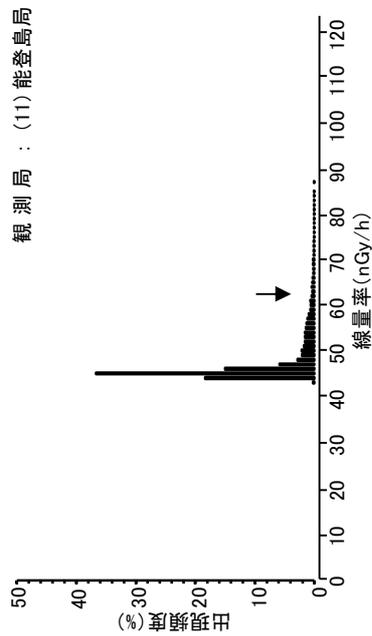
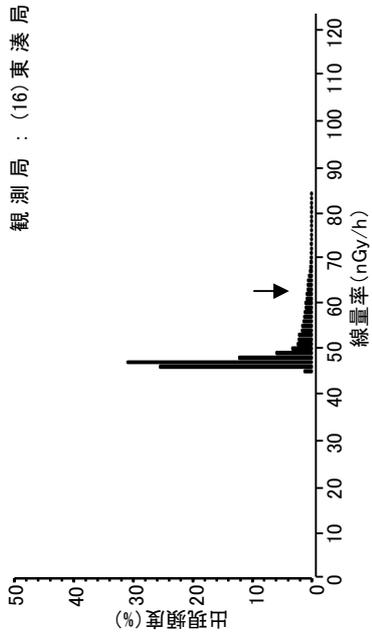
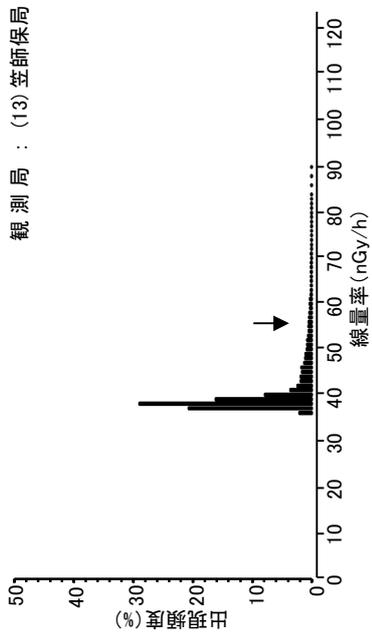
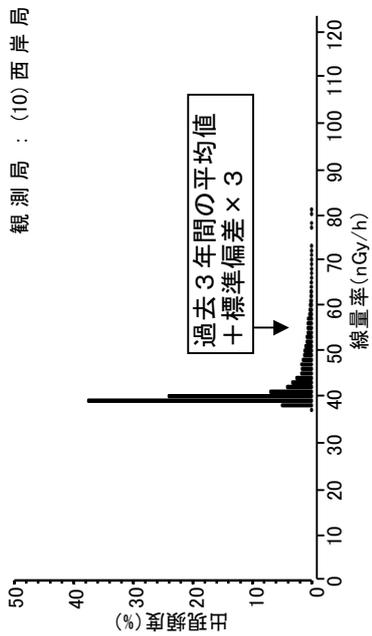
石川県実施分



線量率の出現頻度

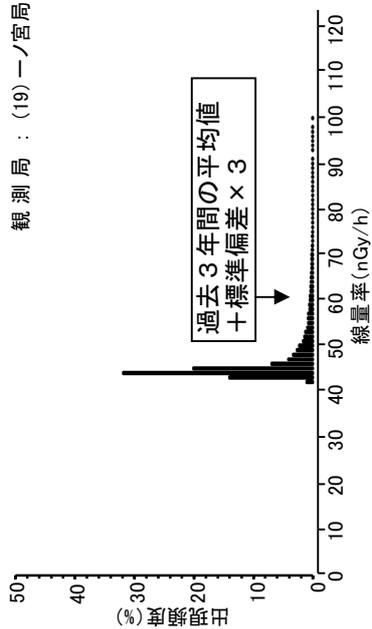


線量率の出現頻度

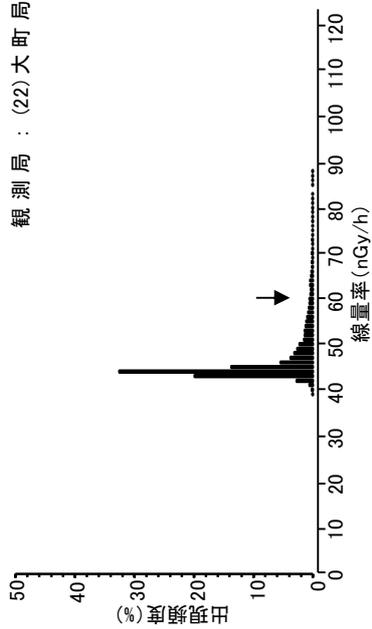


線量率の出現頻度

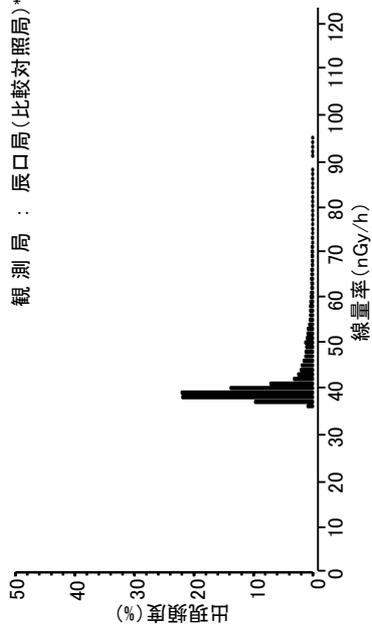
観測局：(19)一ノ宮局



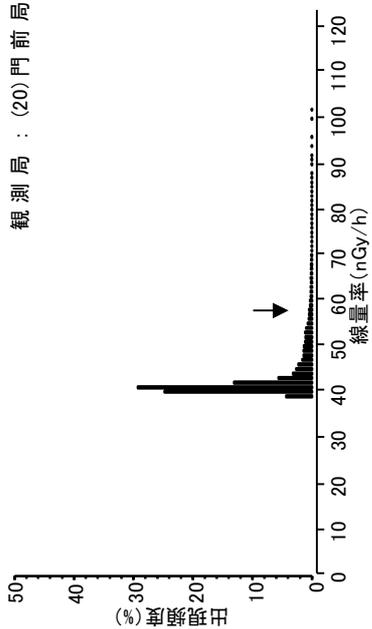
観測局：(22)大町局



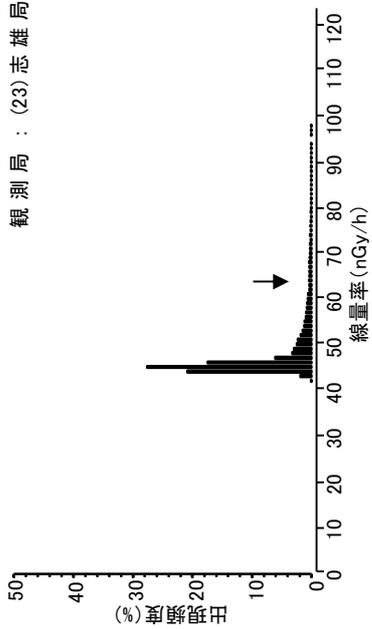
観測局：辰口局(比較対照局)*



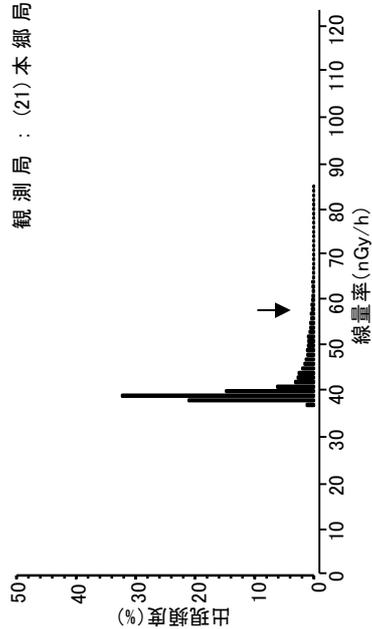
観測局：(20)門前局



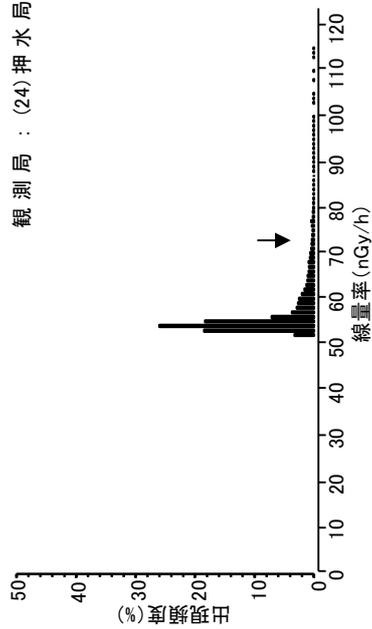
観測局：(23)志雄局



観測局：(21)本郷局

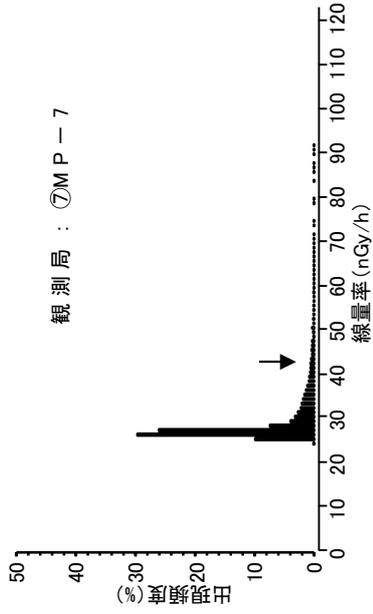
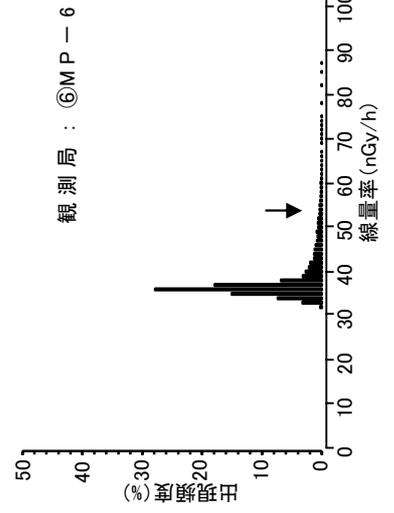
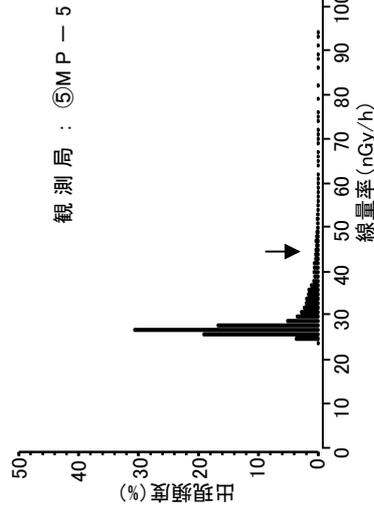
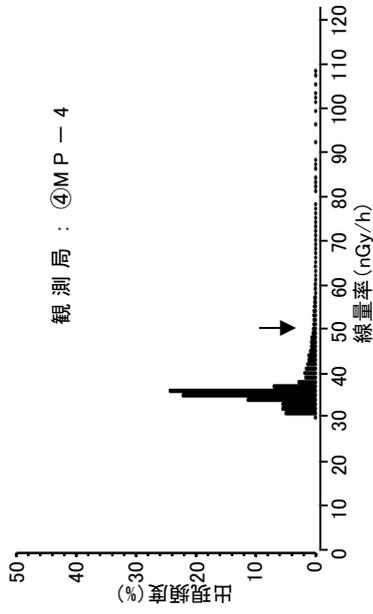
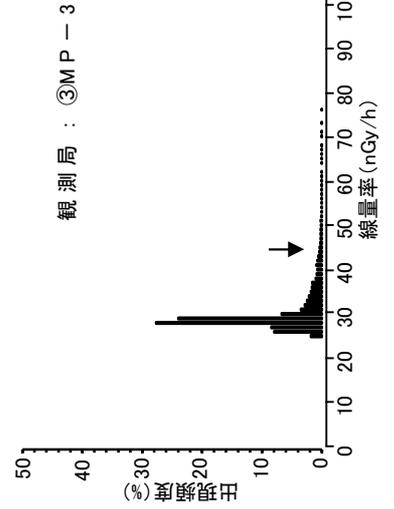
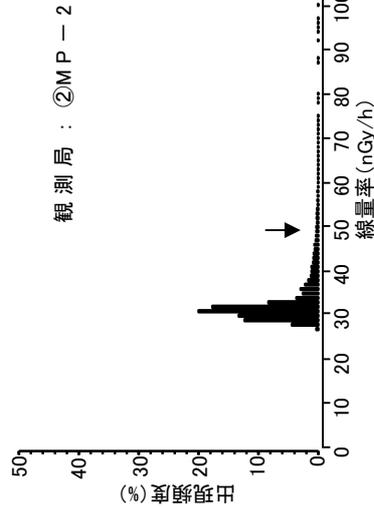
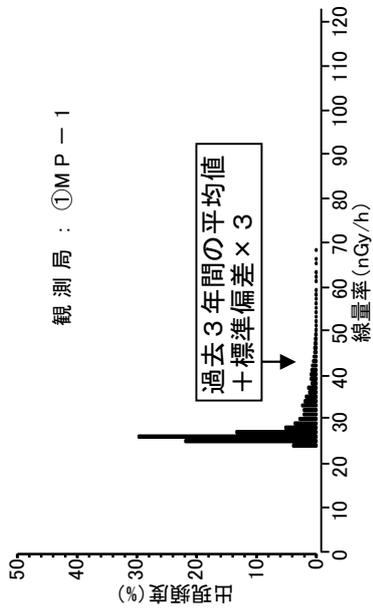


観測局：(24)押水局

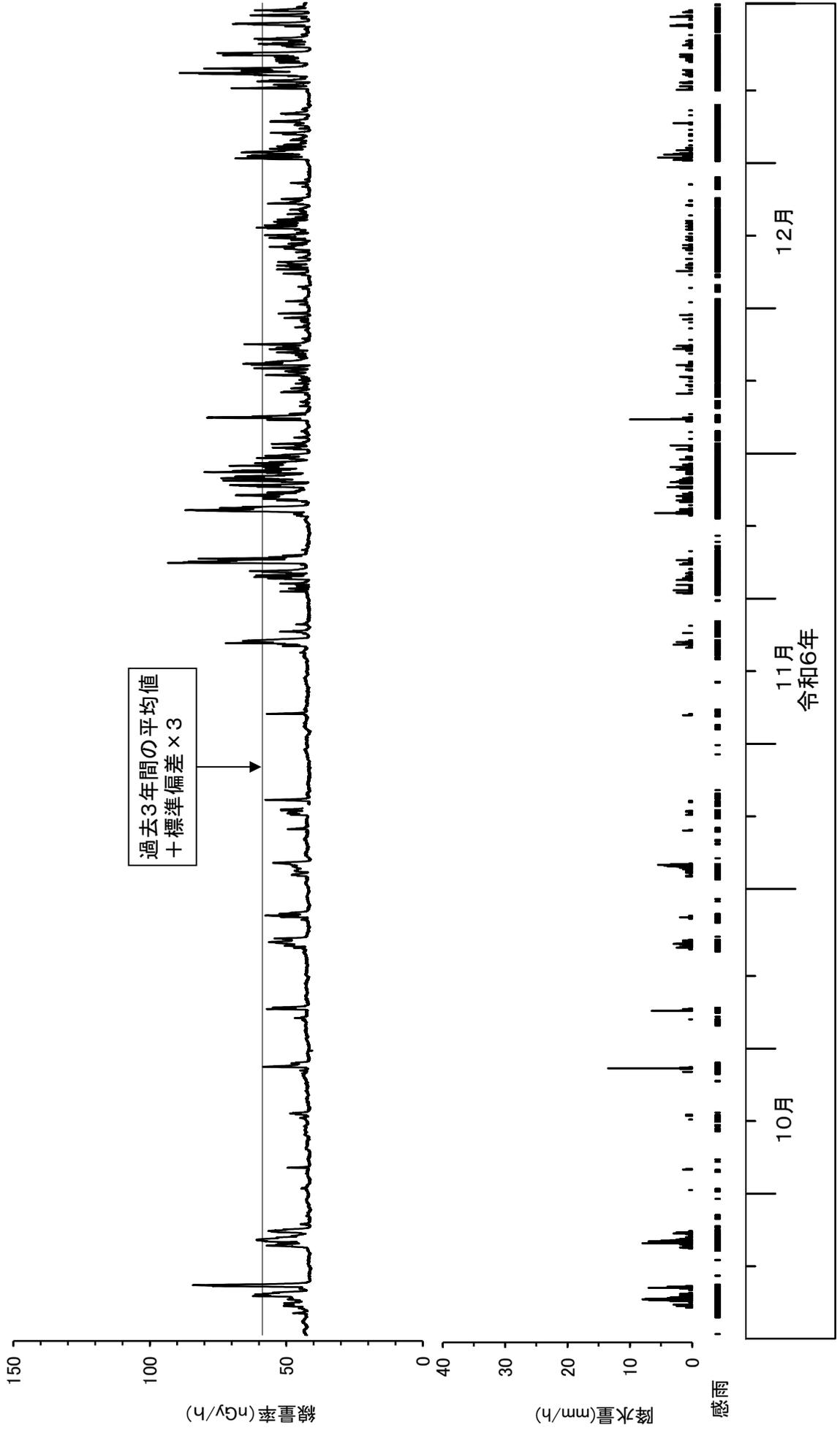


*: 令和6年3月の検出器更新作業に伴い、設置位置等を変更したため、「過去3年間の平均値 ± 標準偏差 × 3」については表示なし。

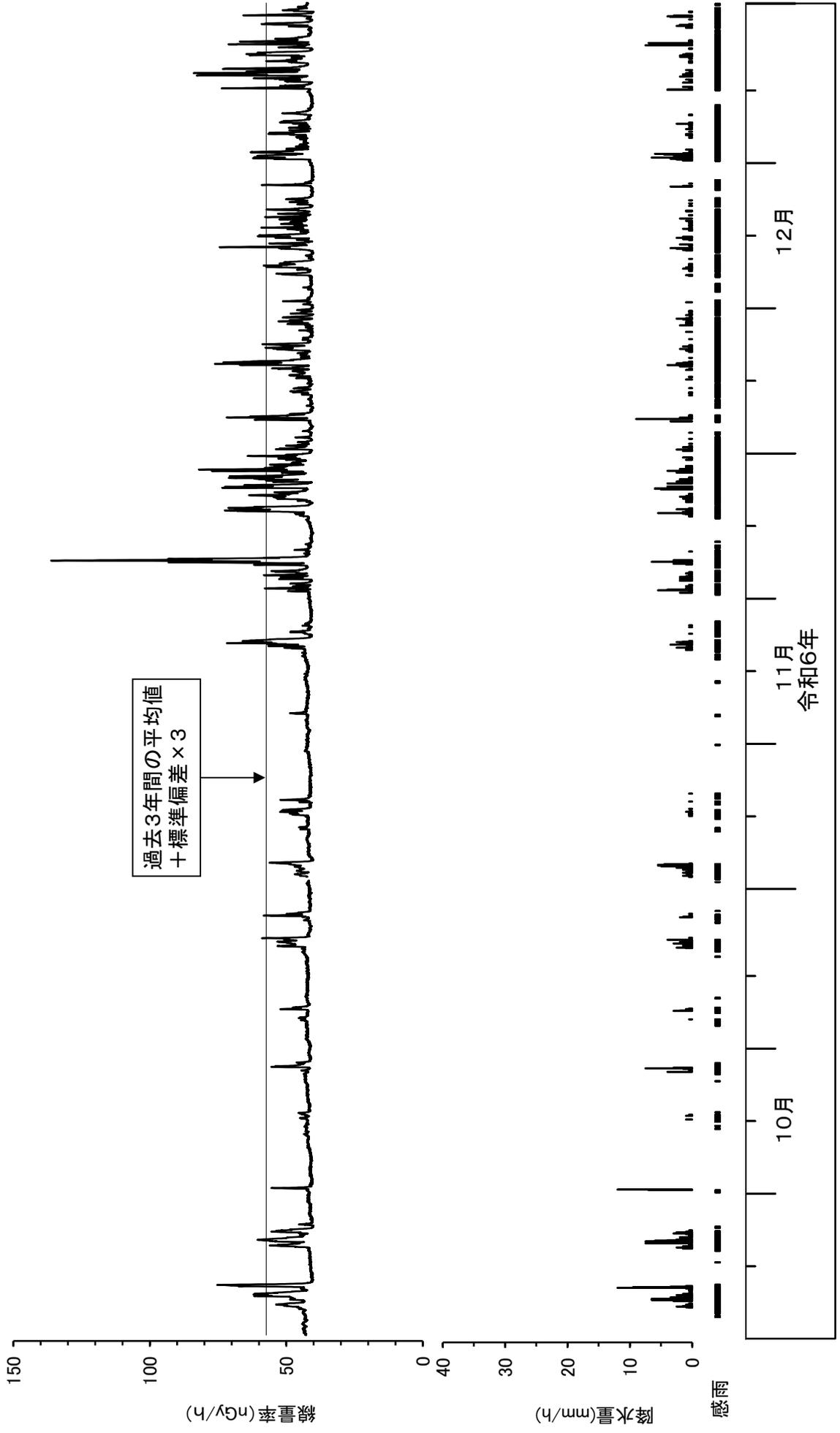
線量率の出現頻度



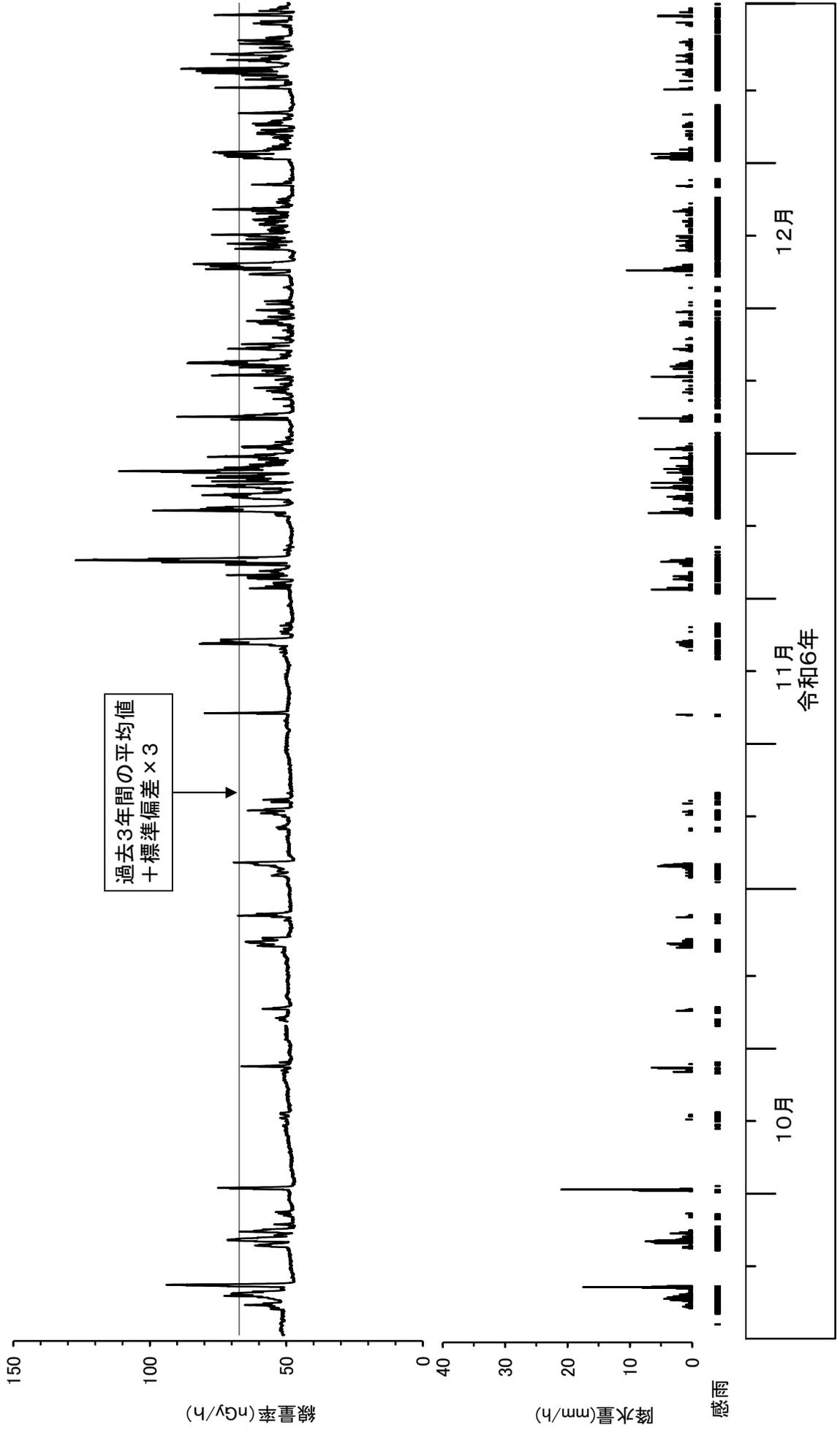
線量率と降水量の関係(大西局)



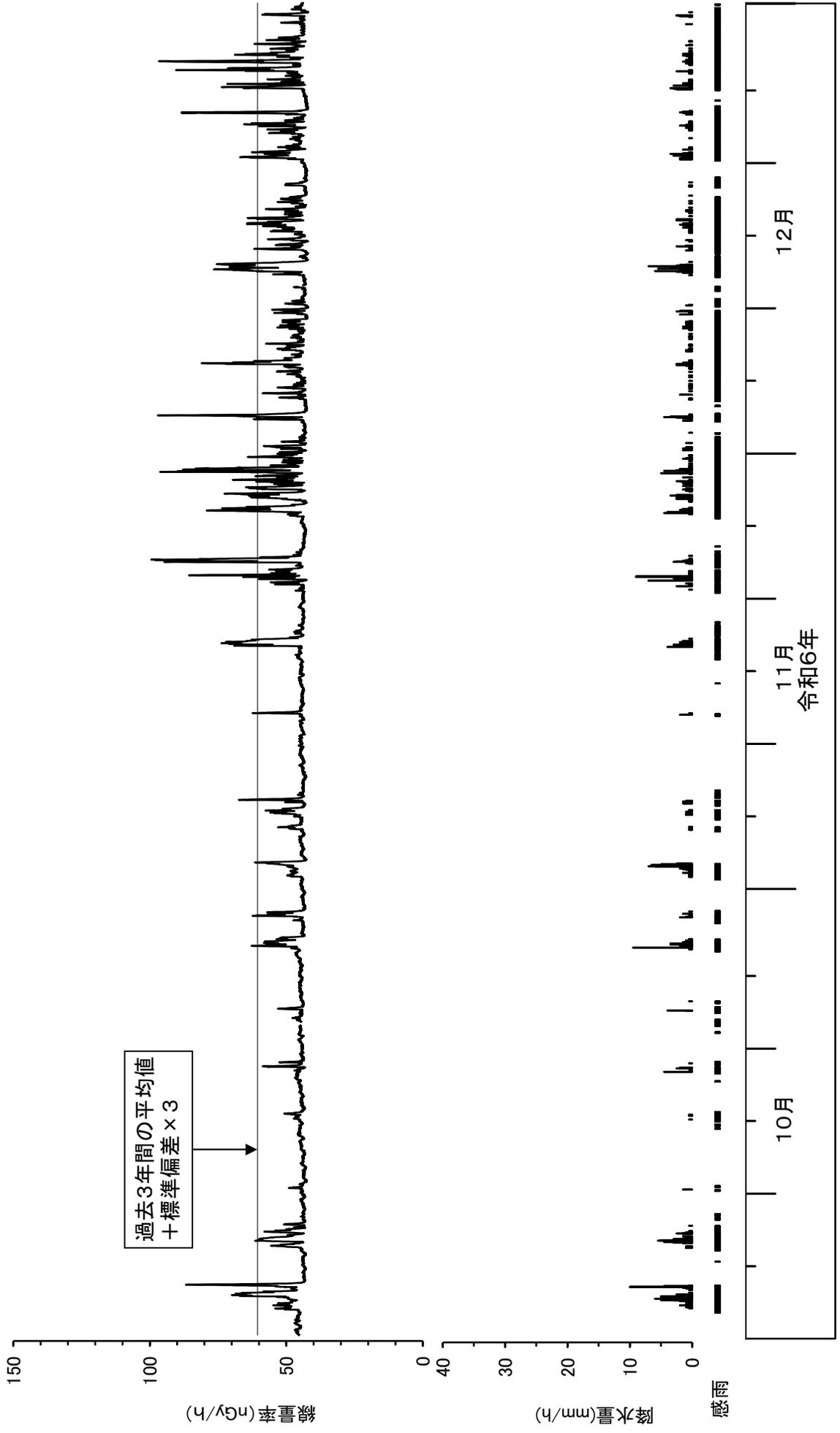
線量率と降水量の関係(福浦局)



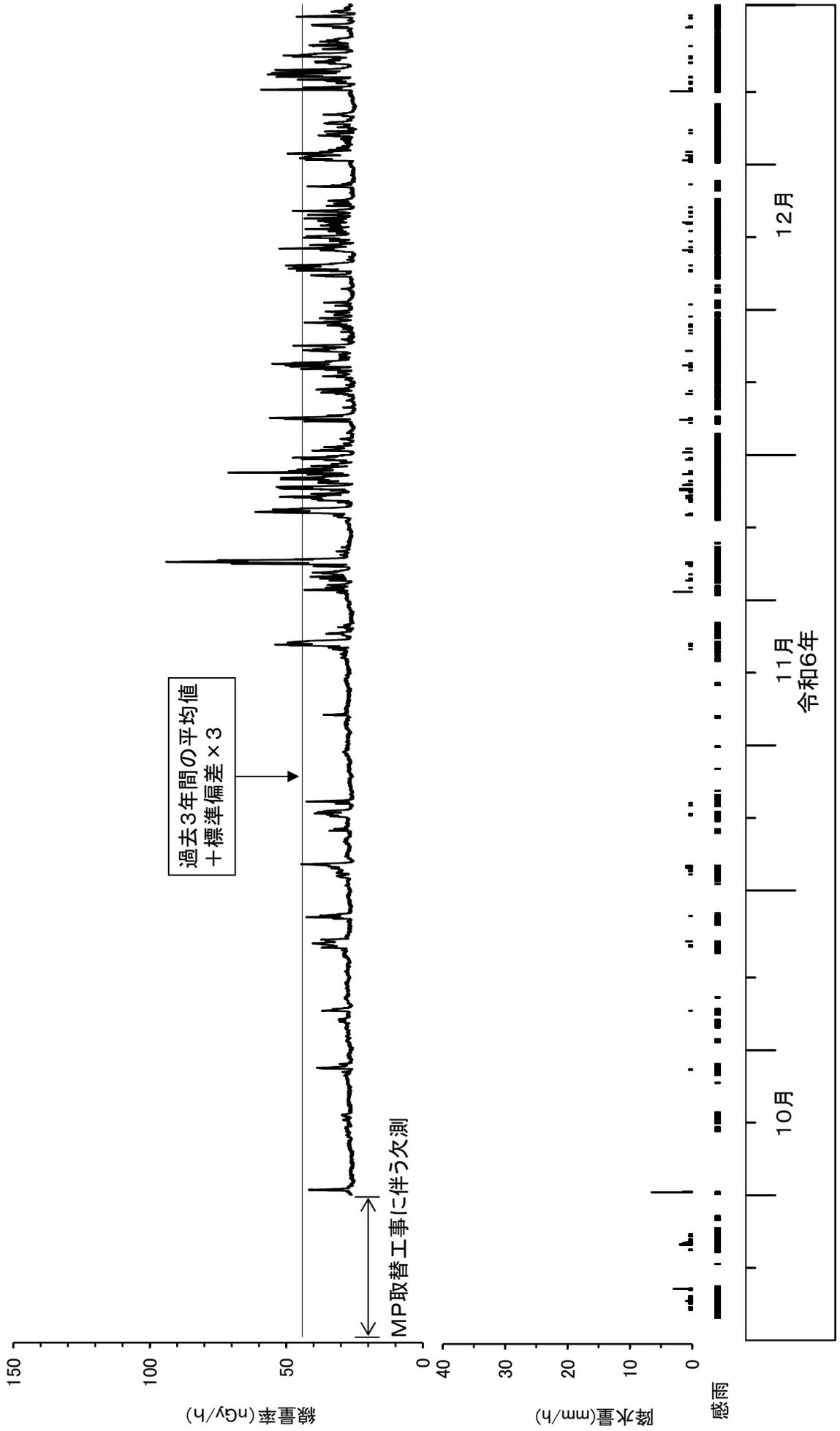
線量率と降水量の関係(志賀局)



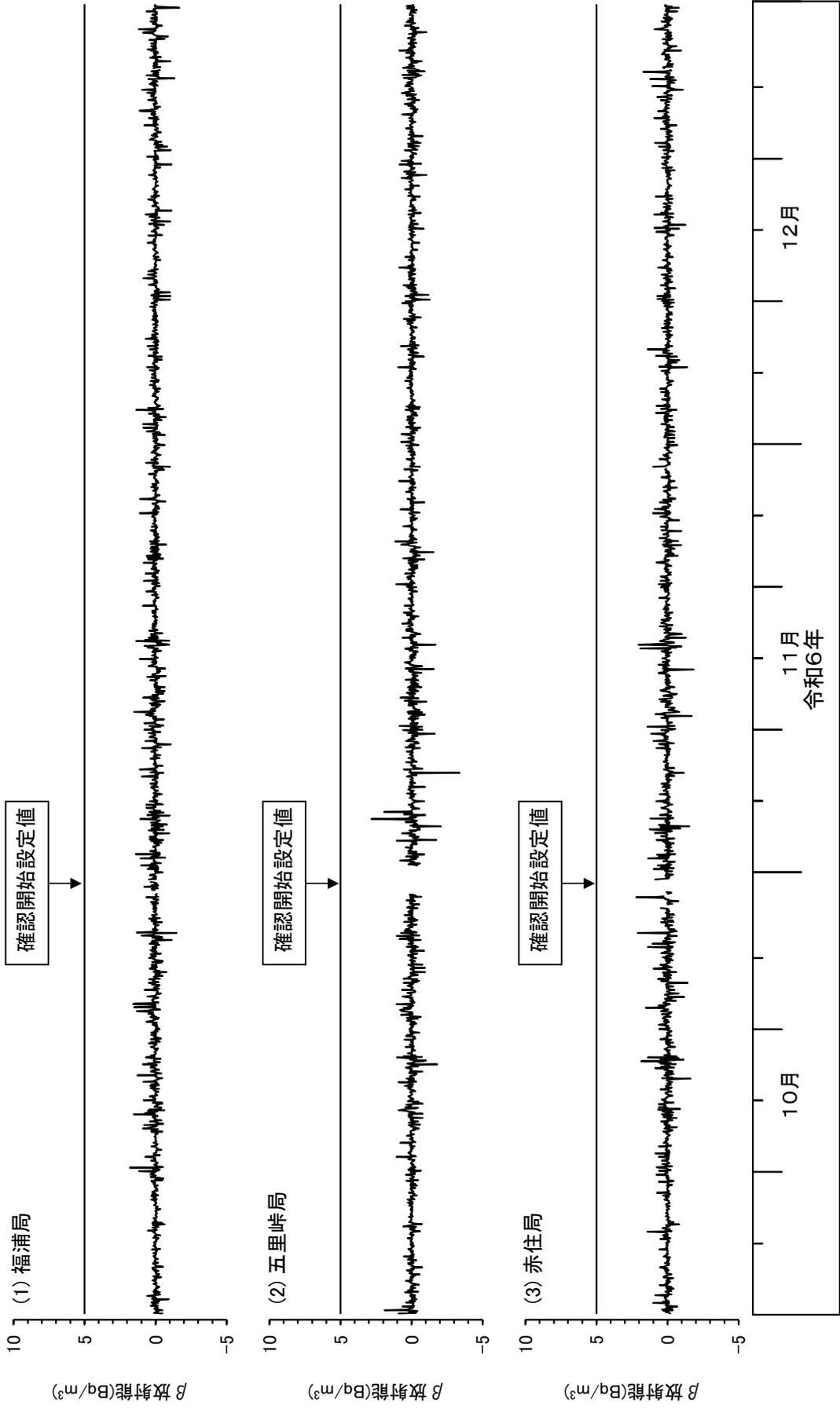
線量率と降水量の関係(一ノ宮局)



線量率と降水量の関係(MP5)



2 環境試料中の放射能
 (1) 大気中放射性物質
 a 大気浮遊じん(β放射能)の変動状況



(1) 大気中放射性物質(つづき)

b 大気浮遊じん(全β放射能)

北陸電力実施分

単位: Bq/m³

測定地点	測定年月	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果 (R3.4~R6.3)
MP-2	令和6年10月 ^{*1}	8.1	0.28	2.4	0.07~11
	11月	7.2	0.53	2.8	
	12月	6.8	0.24	2.2	
	期 間	8.1	0.24	2.5	
MP-6	令和6年10月	7.2	0.32	2.5	0.06~12
	11月	7.8	0.62	2.8	
	12月 ^{*2}	5.5	0.20	2.0	
	期 間	7.8	0.20	2.5	

(注)吸引口高さ:地上高2.5m

^{*1}:モニタリングポスト取替工事に伴う欠測(10月10日~10月22日)^{*2}:モニタリングポスト取替工事に伴う欠測(12月9日~12月18日)

c 放射性ヨウ素

石川県実施分

単位: Bq/m³

測定地点	捕集年月	測定回数	空気吸引量 (m ³ /回)	¹³¹ I	過去の測定結果 (測定範囲) (R3.4~R6.3)
福浦局	令和6年10月 (R6.9.30~R6.10.28)	4	518 ~ 521	ND	ND
	11月 (R6.10.28~R6.11.25)	3 [*]	494 ~ 516	ND	
	12月 (R6.11.25~R6.12.30)	5	489 ~ 502	ND	
	期間	12	489 ~ 521	ND	
五里峠局	令和6年10月 (R6.9.30~R6.10.28)	4	508 ~ 511	ND	ND
	11月 (R6.10.28~R6.11.25)	3 [*]	503 ~ 510	ND	
	12月 (R6.11.25~R6.12.30)	5	496 ~ 510	ND	
	期間	12	496 ~ 511	ND	
赤住局	令和6年10月 (R6.9.30~R6.10.28)	4	497 ~ 507	ND	ND
	11月 (R6.10.28~R6.11.25)	3 [*]	492 ~ 506	ND	
	12月 (R6.11.25~R6.12.30)	5	493 ~ 507	ND	
	期間	12	492 ~ 507	ND	

(注)「ND」は検出下限値未満である。

1回の捕集時間は、月曜日9時から翌週月曜日9時までの1週間である。

測定値は、捕集終了から3時間経過後に10分間測定した値である。

^{*}:測定機器点検のため、令和6年11月11日から11月18日まで欠測

(2) 核種分析 (機器分析)

a 降下物 (雨水ちり)

単位: Bq/m²・月 (30日換算値)

採取地点	採取期間	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果			
		¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K	H2.7~H23.2	H23.3~H28.3 ^{*1}	H28.4~R6.3	
						¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs
志賀町安部屋 (志賀局) 石川県実施分	6.9.30~6.10.31	LTD	LTD	210±1	ND	LTD	LTD	LTD	LTD
	6.10.31~6.11.29	LTD	LTD	392±2	2.2±0.2	~	~	~	~
	6.11.29~6.12.27	LTD	LTD	679±2	3.7±0.3	0.23	29 ^{*2}	28 ^{*2}	0.22
志賀町福浦港 (福浦局) 石川県実施分	6.9.30~6.10.31	LTD	LTD	81.6±0.7	4.1±0.3	LTD	LTD	LTD	LTD
	6.10.31~6.11.29	LTD	LTD	233±1	14.7±0.5	~	~	~	LTD
	6.11.29~6.12.27	LTD	LTD	388±2	25.1±0.6	0.28	27 ^{*2}	26 ^{*2}	
金沢市太陽が丘 (保健環境センター) 石川県実施分 (比較対象地点)	6.9.30~6.10.31	LTD	LTD	145±1	ND	LTD	LTD	LTD	LTD
	6.10.31~6.11.29	LTD	LTD	442±2	1.3±0.2	~	~	~	LTD
	6.11.29~6.12.27	LTD	LTD	1147±3	3.9±0.3	0.51 ^{*3}	13 ^{*2}	12 ^{*2}	
発電所敷地内 北陸電力実施分	6.10.1~6.11.1	LTD	LTD	114±1	5.6±0.4	LTD	LTD	LTD	LTD
	6.11.1~6.12.2	LTD	LTD	355±2	10.9±0.4	LTD	~	~	LTD
	6.12.2~7.1.6	LTD	LTD	658±2	7.2±0.4		30.2 ^{*2}	29.7 ^{*2}	
志賀町福浦港 北陸電力実施分	6.10.1~6.11.1	LTD	LTD	127±1	20.3±0.6	LTD	LTD	LTD	LTD
	6.11.1~6.12.2	LTD	LTD	364±2	11.6±0.5	~	~	~	LTD
	6.12.2~7.1.6	LTD	LTD	645±2	5.1±0.4	0.23	24.3 ^{*2}	24.1 ^{*2}	

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

「ND」は検出下限値未満である。

「その他の核種」は⁵¹Cr、⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。^{*1}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間^{*2}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される。^{*3}: 平成4年度からの測定結果。なお、平成2年7月~平成4年3月の採取地点(金沢市三馬)での測定結果はLTD~0.20Bq/m²・月

(2) 核種分析（機器分析）（つづき）

b 大気中放射性物質（大気浮遊じん）

単位：mBq/m³

採取地点	採取期間	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果			
		¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K	H2.7～H23.2	H23.3～H28.3 ^{*1}		H28.4～R6.3
						¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs
志賀町福浦港 （福浦局） 石川県実施分 （ガスカウンタ法）	6.9.30～6.10.31	LTD	LTD	4.81±0.08	ND	— ^{*2}	— ^{*2}	— ^{*2}	— ^{*2}
	6.10.31～6.11.29	LTD	LTD	4.98±0.08	0.21±0.06				
	6.11.29～6.12.27	LTD	LTD	3.41±0.08	0.25±0.07				
志賀町五里峠 （五里峠局） 石川県実施分 （ガスカウンタ法）	6.9.30～6.10.31	LTD	LTD	4.73±0.08	ND	— ^{*2}	— ^{*2}	— ^{*2}	— ^{*2}
	6.10.31～6.11.29	LTD	LTD	5.05±0.09	0.29±0.07				
	6.11.29～6.12.27	LTD	LTD	3.18±0.08	ND				
志賀町赤住 （赤住局） 石川県実施分 （ガスカウンタ法）	6.9.30～6.10.31	LTD	LTD	4.66±0.09	ND	— ^{*2}	— ^{*2}	— ^{*2}	— ^{*2}
	6.10.31～6.11.29	LTD	LTD	5.24±0.09	ND				
	6.11.29～6.12.27	LTD	LTD	3.49±0.08	ND				
志賀町三明 （熊野局） 石川県実施分 （ハイボリウムカウンタ法）	6.9.30～6.10.15	LTD	LTD	5.49±0.03	ND	— ^{*3}	— ^{*3}	— ^{*3}	— ^{*3}
	6.10.15～6.10.31	LTD	LTD	4.83±0.03	ND				
	6.10.31～6.11.15	LTD	LTD	5.77±0.03	ND				
	6.11.15～6.11.29	LTD	LTD	4.79±0.03	ND				
	6.11.29～6.12.13	LTD	LTD	3.44±0.03	ND				
6.12.13～6.12.27	LTD	LTD	3.58±0.03	ND					
金沢市太陽が丘 （保健環境センター） 石川県実施分 （ハイボリウムカウンタ法） （比較対照地点）	6.9.30～6.10.15	LTD	LTD	5.05±0.03	ND	LTD ^{*4}	LTD	LTD	LTD
	6.10.15～6.10.31	LTD	LTD	4.81±0.03	ND				
	6.10.31～6.11.15	LTD	LTD	5.82±0.03	ND				
	6.11.15～6.11.29	LTD	LTD	4.83±0.03	ND				
	6.11.29～6.12.13	LTD	LTD	3.61±0.03	ND				
6.12.13～6.12.27	LTD	LTD	3.29±0.03	ND					
発電所敷地内 （MP-2） 北陸電力実施分 （ガスカウンタ法）	6.10.1～6.10.31	LTD	LTD	4.95±0.06	ND	LTD	LTD	LTD	LTD
	6.11.1～6.11.30	LTD	LTD	5.18±0.05	ND				
	6.12.1～6.12.31	LTD	LTD	3.56±0.05	ND				
発電所敷地内 （MP-6） 北陸電力実施分 （ガスカウンタ法）	6.10.1～6.10.31	LTD	LTD	4.74±0.05	ND	LTD	LTD	LTD	LTD
	6.11.1～6.11.30	LTD	LTD	4.76±0.05	ND				
	6.12.1～6.12.31	LTD	LTD	4.10±0.05	ND				

（注）「LTD」は検出目標レベル未満である。

「ND」は検出下限値未満である。

「その他の核種」は⁵¹Cr、⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。

*1：福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間

*2：令和6年度より測定開始。なお、平成2年7月～令和6年3月の採取地点（志賀町安部屋）での測定結果は¹³⁴CsがLTD～0.42^{*5}mBq/m³、¹³⁷CsがLTD～0.40^{*5}mBq/m³

*3：令和6年度より測定開始。なお、平成2年7月～令和6年3月の採取地点（志賀町福浦港）での測定結果は¹³⁴CsがLTD～0.61^{*5}mBq/m³、¹³⁷CsがLTD～0.54^{*5}mBq/m³

*4：平成4年度からの測定結果。なお、平成2年7月～平成4年3月の採取地点（金沢市三馬）での測定結果はLTD

*5：福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される。

(2) 核種分析 (機器分析) (つづき)

c 陸水

単位：mBq/L

測定試料	採取地点	採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果				
			¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K	H2.7~H23.2	H23.3~H28.3 ^{*1}	H28.4~R6.3		
							¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs	
水道水	県	志賀町末吉	6.10.8	LTD	LTD	ND	100±6	LTD	LTD	LTD	LTD
		志賀町富来領家	6.10.8	LTD	LTD	ND	45±5	LTD ^{*2}	LTD	LTD	LTD
	電	志賀町若葉台	6.10.2	LTD	LTD	ND	190±10	LTD	LTD	LTD	LTD
河川水	電	大坪川	6.10.2	LTD	LTD	18±5	57±8	LTD	LTD	LTD	LTD

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

「ND」は検出下限値未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

「その他の核種」は⁵¹Cr、⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。

^{*1}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間

^{*2}: 平成7年度からの測定結果。なお、平成2年7月~平成7年3月の採取地点(志賀町富来地頭)での測定結果はLTD

d 土壌

単位：Bq/kg乾土

採取地点	深さ(cm)	採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果				
			¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K	H2.7~H23.2	H23.3~H28.3 ^{*1}	H28.4~R6.3		
							¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs	
電	発電所敷地内	0~5	6.11.7	31.5±0.5	LTD	5±2	249±6	50.4~65.4 ^{*2*}	LTD ^{*2}	39.7~65.2 ^{*2*}	25.6~52.0 ^{*2}
	志賀町赤住	0~5	6.11.7	31.4±0.5	LTD	ND	416±7	47.2~50.5 ^{*2*}	LTD ^{*2}	41.8~62.6 ^{*2*}	28.0~51.0 ^{*2}

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

「ND」は検出下限値未満である。

「電」は北陸電力実施分である。

「その他の核種」は⁵¹Cr、⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。

^{*1}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間

^{*2}: 平成22年9月からの測定結果(平成22年9月に同一箇所を掘り下げる採取方法から採取箇所が重複しない方法に変更)

^{*3}: 平成2年7月~平成25年3月の同一箇所での掘り下げ採取方法での測定結果はLTD~87.6Bq/kg乾土

^{*4}: 平成2年7月~平成25年3月の同一箇所での掘り下げ採取方法での測定結果は3.1~83.2Bq/kg乾土

e 指標植物(松葉)

単位：Bq/kg生

採取地点	採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果				
		¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K	H2.7~H23.2	H23.3~H28.3 ^{*1}	H28.4~R6.3		
						¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs	
県	志賀町若葉台	6.12.25	LTD	LTD	88.3±0.4	79.5±0.6	LTD	LTD	LTD	LTD
	志賀町相神	6.12.25	LTD	LTD	79.2±0.4	62.9±0.5	- ^{*3}	- ^{*4}	- ^{*4}	LTD ^{*5}
電	発電所敷地内	6.11.8	LTD	LTD	45.9±0.3	73.5±0.5	LTD~1.08	LTD	LTD	LTD
	志賀町赤住	6.11.7	LTD	LTD	44.6±0.3	64.7±0.5	LTD~0.79	LTD	LTD	LTD

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

「その他の核種」は⁵¹Cr、⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。

^{*1}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間

^{*2}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される。

^{*3}: 平成2年7月~平成9年3月の採取地点(志賀町三明)および平成9年4月~平成23年2月の採取地点(志賀町谷神)での測定結果はLTD

^{*4}: 平成23年3月~平成30年3月の採取地点(志賀町谷神)での測定結果は¹³⁴Cs、¹³⁷CsともにLTD~2.7^{*2}Bq/kg生、平成30年4月~令和3年3月の採取地点(志賀町福浦港)での測定結果はLTD

^{*5}: 令和5年度からの測定結果。なお、令和3年4月~令和5年3月の採取地点(志賀町福浦港)での測定結果はLTD

(2) 核種分析 (機器分析) (つづき)

f 農畜産物

単位：牛乳はBq/L、その他はBq/kg生

測定試料	採取地点	採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果				
			^{137}Cs	その他の核種	^7Be	^{40}K	H2.7~H23.2	H23.3~H28.3 ^{*1}	H28.4~R6.3		
							^{137}Cs	^{134}Cs	^{137}Cs	^{137}Cs	
牛乳	県 志賀町西海久喜	6.11.15	LTD	LTD	ND	47.3±0.3	LTD ^{*2}	LTD	LTD	LTD	
	電 志賀町西海久喜	6.11.19	LTD	LTD	ND	49.1±0.3	LTD ^{*2}	LTD	LTD	LTD	
精米	県	志賀町直海	6.10.8	LTD	LTD	ND	19.3±0.2	LTD	LTD	LTD	LTD
		志賀町貝田	6.10.8	LTD	LTD	ND	22.4±0.2	LTD	LTD	LTD	LTD
	電	志賀町赤住	6.10.6	LTD	LTD	ND	20.8±0.2	LTD	LTD	LTD	LTD
		志賀町直海	6.10.15	LTD	LTD	ND	24.3±0.2	LTD	LTD	LTD	LTD
大根	県	志賀町小浦	6.11.28	LTD	LTD	0.55±0.04	67.7±0.4	— ^{*3}	— ^{*3}	— ^{*3}	LTD ^{*3}
		志賀町直海	6.11.18	LTD	LTD	0.44±0.03	60.8±0.3	LTD	LTD	LTD	LTD
		志賀町福浦港	6.12.9	LTD	LTD	0.37±0.04	74.3±0.4	LTD	LTD	LTD	LTD
	電	志賀町田原	6.12.4	LTD	LTD	0.14±0.03	76.2±0.3	— ^{*4}	LTD ^{*4}	LTD ^{*4}	LTD
白菜	県	志賀町小浦	6.11.18	LTD	LTD	0.74±0.04	65.6±0.3	— ^{*3}	— ^{*3}	— ^{*3}	LTD ^{*3}
		志賀町直海	6.11.18	LTD	LTD	1.98±0.06	72.5±0.4	LTD	LTD	LTD	LTD
		志賀町福浦港	6.12.9	LTD	LTD	2.26±0.05	69.8±0.4	LTD	LTD	LTD	LTD
	電	志賀町小浦	6.11.21	LTD	LTD	0.40±0.03	62.2±0.3	— ^{*5}	— ^{*5}	— ^{*5}	LTD ^{*5}
キャベツ	電	志賀町小浦	6.11.21	LTD	LTD	0.14±0.02	59.9±0.2	— ^{*6}	— ^{*6}	— ^{*6}	— ^{*6}
ころ柿 (干柿)	県	志賀町矢駄	6.12.13	LTD	LTD	ND	235±2	LTD ^{*7}	LTD	LTD	LTD
長ねぎ	県	志賀町貝田	6.11.19	LTD	LTD	0.42±0.04	54.9±0.3	— ^{*8}	— ^{*8}	— ^{*8}	LTD ^{*8}

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

「ND」は検出下限値未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

「その他の核種」は ^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{59}Fe 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{134}Cs を表す。^{*1}：福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間^{*2}：平成10年12月からの測定結果。なお、平成2年7月～平成10年8月の採取地点(志賀町安部屋)での測定結果はLTD^{*3}：令和5年度からの測定結果。なお、平成2年7月～平成30年3月の採取地点(志賀町赤住)および平成30年4月～令和5年3月の採取地点(志賀町百浦)での測定結果はLTD^{*4}：平成23年度からの測定結果。なお、平成2年7月～平成23年3月の採取地点(志賀町五里峠)での測定結果はLTD^{*5}：令和5年度からの測定結果。なお、平成2年7月～平成30年3月の採取地点(志賀町赤住)および平成30年11月～令和5年3月の採取地点(志賀町百浦)での測定結果はLTD^{*6}：令和6年度より測定開始。なお、平成2年7月～平成17年3月の採取地点(志賀町富来牛下)および平成17年11月～令和6年3月の採取地点(志賀町直海)での測定結果はLTD^{*7}：平成5年度からの測定結果。なお、平成2年7月～平成5年3月の採取地点(志賀町矢田)での測定結果は0.20～0.25Bq/kg生^{*8}：令和5年度からの測定結果

(2) 核種分析 (機器分析) (つづき)

g 海水

単位: mBq/L

採取地点	採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果				
		¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K	H2.7~H23.2	H23.3~H28.3 ^{*1}	H28.4~R6.3		
						¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs	
電	1号機放水口付近	6.10.9	LTD	LTD	/	/	LTD~4.3	LTD	LTD~2.7	LTD
	2号機放水口付近	6.10.9	LTD	LTD	/	/	LTD~2.4 ^{*2}	LTD	LTD~2.3	LTD~2.5
	志賀町赤住 (江野)地先	6.10.9	LTD	LTD	/	/	LTD~3.9	LTD	LTD~2.5	LTD~2.4
	志賀町福浦港 (丹和)地先	6.10.9	LTD	LTD	/	/	LTD~4.0	LTD	LTD~2.6	LTD~2.3

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

「電」は北陸電力実施分である。

「その他の核種」は⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。^{*1}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間^{*2}: 平成15年度からの測定結果

h 海底土

単位: Bq/kg乾土

採取地点	採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果				
		¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K	H2.7~H23.2	H23.3~H28.3 ^{*1}	H28.4~R6.3		
						¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs	
電	1号機放水口付近	6.10.15	LTD	LTD	ND	700±8	LTD	LTD	LTD	LTD
	2号機放水口付近	6.10.15	LTD	LTD	6±1	697±8	LTD ^{*2}	LTD	LTD	LTD
	志賀町赤住 (江野)地先	6.10.15	LTD	LTD	ND	681±8	LTD	LTD	LTD	LTD
	志賀町福浦港 (丹和)地先	6.10.15	LTD	LTD	8±2	739±8	LTD	LTD	LTD	LTD

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

「ND」は検出下限値未満である。

「電」は北陸電力実施分である。

「その他の核種」は⁵¹Cr、⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。^{*1}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間^{*2}: 平成15年度からの測定結果

i 指標海産物 (ホンダワラ)

単位: Bq/kg生

採取地点	採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果				
		¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K	H2.7~H23.2	H23.3~H28.3 [*]	H28.4~R6.3		
						¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs	
県	志賀町赤住地先	6.10.8	LTD	LTD	7.9±0.4	355±3	LTD	LTD	LTD	LTD
	志賀町百浦地先	6.10.11	LTD	LTD	4.4±0.3	295±2	LTD	LTD	LTD	LTD
	志賀町福浦港 (丹和)地先	6.10.22	LTD	LTD	4.0±0.2	346±2	LTD~0.20	LTD	LTD	LTD
	志賀町福浦港 (水之瀬)地先	6.10.22	LTD	LTD	10.0±0.4	260±2	LTD~0.30	LTD	LTD	LTD
電	志賀町赤住 (赤住)地先	6.10.8	LTD	LTD	6.5±0.3	369±2	LTD	LTD	LTD	LTD
	志賀町赤住 (江野)地先	6.10.8	LTD	LTD	8.0±0.3	347±2	LTD	LTD	LTD	LTD
	志賀町福浦港 (丹和)地先	6.10.22	LTD	LTD	4.7±0.2	335±2	LTD	LTD	LTD	LTD

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

「その他の核種」は⁵¹Cr、⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。^{*}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間

(2) 核種分析 (機器分析) (つづき)

j 海産物

単位: Bq/kg生

測定試料			採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果				
				^{137}Cs	その他の核種	^7Be	^{40}K	H2.7~H23.2 ^{137}Cs	H23.3~H28.3* ^{134}Cs	^{137}Cs	H28.4~R6.3 ^{137}Cs	
イワノリ	県	志賀町 吉良地先	6.12.25	LTD	LTD	0.7 ± 0.2	267 ± 1	LTD	LTD	LTD	LTD	
チダイ	肉	県	志賀浦沖	6.11.11	LTD	LTD	ND	146.5 ± 0.7	LTD~0.24	LTD	LTD	LTD
ヒラメ	肉	県	富来沖	6.10.9	LTD	LTD	ND	137.2 ± 0.7	LTD~0.35	LTD	LTD	LTD

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

「ND」は検出下限値未満である。

「県」は石川県実施分である。

「その他の核種」は ^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{59}Fe 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{134}Cs を表す。

*: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間

(2) 核種分析（機器分析）（つづき）

k 放射性ヨウ素

単位：牛乳はBq/L、その他はBq/kg生

測定試料	採取地点	採取年月日	¹³¹ I	過去の測定結果			
				H2. 7～H23. 2	H23. 3～H28. 3 ^{*1}	H28. 4～R6. 3	
牛乳	県	志賀町西海久喜	6. 11. 15	LTD	LTD ^{*2}	LTD	LTD
	電	志賀町西海久喜	6. 11. 19	LTD	LTD ^{*2}	LTD	LTD
白菜	県	志賀町小浦	6. 11. 18	LTD	— ^{*3}	— ^{*3}	LTD ^{*3}
		志賀町直海	6. 11. 18	LTD	LTD	LTD	LTD
		志賀町福浦港	6. 12. 9	LTD	LTD	LTD	LTD
	電	志賀町小浦	6. 11. 21	LTD	— ^{*3}	— ^{*3}	LTD ^{*3}
キャベツ	電	志賀町小浦	6. 11. 21	LTD	— ^{*4}	— ^{*4}	— ^{*4}
指標海産物 (ホンダワラ)	県	志賀町赤住地先	6. 10. 8	LTD	LTD	LTD～3. 21 ^{*5}	LTD
		志賀町百浦地先	6. 10. 11	LTD	LTD～0. 21	LTD～2. 02 ^{*5}	LTD
		志賀町福浦港 (丹和) 地先	6. 10. 22	LTD	LTD	LTD～0. 33 ^{*5}	LTD
		志賀町福浦港 (水之瀬) 地先	6. 10. 22	LTD	LTD	LTD～1. 49 ^{*5}	LTD
	電	志賀町赤住 (赤住) 地先	6. 10. 8	LTD	LTD	LTD～0. 35 ^{*5}	LTD
		志賀町赤住 (江野) 地先	6. 10. 8	LTD	LTD	LTD	LTD
		志賀町福浦港 (丹和) 地先	6. 10. 22	LTD	LTD	LTD	LTD
イワノリ	県	志賀町吉良地先	6. 12. 25	LTD	LTD	LTD	LTD

(注)「LTD」は検出目標レベル未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

^{*1}：福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間^{*2}：平成10年12月からの測定結果。なお、平成2年7月～平成10年8月の採取地点（志賀町安部屋）での測定結果はLTD^{*3}：令和5年度からの測定結果。なお、平成2年7月～平成30年3月の採取地点（志賀町赤住）および平成30年4月～令和5年3月の採取地点（志賀町百浦）での測定結果はLTD^{*4}：令和6年度より測定開始。なお、平成2年7月～平成17年3月の採取地点（志賀町富来牛下）および平成17年11月～令和6年3月の測定地点（志賀町直海）での測定結果はLTD^{*5}：福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される。

(3) 核種分析 (放射化学分析)

a 放射性ストロンチウム

単位：陸水はmBq/L、土壌、海底土はBq/kg乾土、牛乳はBq/L、その他はBq/kg生

測定試料			採取地点	採取年月日	⁹⁰ Sr	過去の測定結果		
						H2.7~H23.2	H23.3~H28.3 ^{*1}	H28.4~R6.3
陸水	水道水	県	志賀町末吉	6.7.29	LTD	— ^{*2}	— ^{*2}	LTD ^{*2}
			志賀町富来領家	6.7.29	1.0±0.1	— ^{*2}	— ^{*2}	0.9~1.4 ^{*2}
土壌	電	電	発電所敷地内	6.8.22	1.3±0.1	2.3~3.5 ^{*3*4}	1.8~3.9 ^{*3*4}	0.4~2.9 ^{*3}
			志賀町赤住	6.8.22	1.0±0.1	1.1~1.8 ^{*3*5}	0.8~2.0 ^{*3*5}	0.5~1.4 ^{*3}
牛乳	県	電	志賀町西海久喜	6.8.19	LTD	LTD~0.030 ^{*6}	LTD~0.024	LTD
海底土	電	電	1号機放水口付近	6.8.1	LTD	LTD	LTD	LTD
			2号機放水口付近	6.8.1	LTD	LTD ^{*7}	LTD	LTD
			志賀町赤住 (江野)地先	6.8.1	LTD	LTD	LTD	LTD
			志賀町福浦港 (丹和)地先	6.8.1	LTD	LTD	LTD	LTD
サザエ	肉	県	志賀町百浦地先	6.8.1	LTD	LTD	LTD	LTD
			志賀町吉良地先	6.8.7	LTD	LTD	LTD	LTD
	内臓		志賀町百浦地先	6.8.1	LTD	LTD	LTD	LTD
			志賀町吉良地先	6.8.7	LTD	LTD	LTD	LTD
チダイ	肉	県	富来沖	6.8.16	LTD	LTD	LTD	LTD

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

^{*1}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間^{*2}: 令和元年度からの測定結果^{*3}: 平成22年9月からの測定結果(平成22年9月に同一箇所を掘り下げる採取方法から採取箇所が重複しない方法に変更)^{*4}: 平成2年7月~平成25年3月の同一箇所での掘り下げ採取方法での測定結果は0.7~12.5Bq/kg乾土^{*5}: 平成2年7月~平成25年3月の同一箇所での掘り下げ採取方法での測定結果はLTD~6.0Bq/kg乾土^{*6}: 平成10年12月からの測定結果。なお、平成2年7月~平成10年8月の採取地点(志賀町安部屋)での測定結果はLTD~0.039Bq/L^{*7}: 平成15年度からの測定結果

b トリチウム

単位：Bq/L

測定試料			採取地点	採取年月日	³ H	過去の測定結果		
						H2.7~H23.2	H23.3~H28.3 ^{*1}	H28.4~R6.3
陸水	水道水	県	志賀町末吉	6.10.8	LTD	LTD~1.9	LTD	LTD
			志賀町富来領家	6.10.8	LTD	LTD~1.3 ^{*2}	LTD	LTD
	河川水	電	志賀町若葉台	6.10.2	LTD	LTD	LTD	LTD
			大坪川	6.10.2	LTD	LTD~1.5	LTD	LTD
海水	電	電	1号機放水口付近	6.10.9	LTD	LTD	LTD	LTD
			2号機放水口付近	6.10.9	LTD	LTD ^{*3}	LTD	LTD
			志賀町赤住 (江野)地先	6.10.9	LTD	LTD	LTD	LTD
			志賀町福浦港 (丹和)地先	6.10.9	LTD	LTD	LTD	LTD

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

^{*1}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間^{*2}: 平成7年度からの測定結果。なお、平成2年7月~平成7年3月の採取地点(志賀町富来地頭)での測定結果はLTD~1.6Bq/L^{*3}: 平成15年度からの測定結果

3 気象要素

風向・風速

石川県実施分

観測地点		測定年月	最多風向 (16方位)	風速 (m/s)	
				最高値	平均値
志賀町	(1) 大福寺局	6年 10月	北北東	5.4	1.1
		11月	北北東	5.6	1.2
		12月	北	6.2	1.5
		期 間	北北東	6.2	1.3
	(2) 大西局	6年 10月	東北東	7.8	1.3
		11月	東北東	11.4	1.7
		12月	東北東	11.4	2.2
		期 間	東北東	11.4	1.7
	(3) 風無局	6年 10月	北北東	9.9	1.7
		11月	北北東	12.9	2.4
		12月	北 西	11.6	3.8
		期 間	北北東	12.9	2.6
	(4) 熊野局	6年 10月	北 西	5.2	0.9
		11月	北 西	7.2	1.2
		12月	北 西	7.9	1.9
		期 間	北 西	7.9	1.3
	(5) 福浦局	6年 10月	南 東	4.4	1.1
		11月	南 東	5.2	1.4
		12月	北 西	5.4	2.2
		期 間	南 東	5.4	1.6
	(6) 直海局	6年 10月	北 西	5.4	1.4
		11月	北 西	7.1	1.5
		12月	西北西	7.6	1.8
		期 間	北 西	7.6	1.5
	(7) 五里峠局	6年 10月	北北東	5.0	1.4
		11月	北北東	7.1	1.6
		12月	南南西	6.9	2.4
		期 間	北北東	7.1	1.8
	(8) 赤住局	6年 10月	東北東	12.0	2.9
		11月	東北東	16.5	3.6
		12月	東北東	16.6	4.8
		期 間	東北東	16.6	3.8
	(9) 志賀局	6年 10月	北 東	9.2	2.5
		11月	北 東	14.1	3.0
		12月	西	13.0	3.8
		期 間	北 東	14.1	3.1
七尾市	(10) 西岸局	6年 10月	北北東	6.8	1.5
		11月	南 西	6.2	1.5
		12月	南 西	7.8	1.6
		期 間	南 西	7.8	1.5

(注) 観測器の位置：地上10m (大福寺局、大西局、風無局、熊野局、福浦局、直海局、五里峠局、赤住局、西岸局)
：地上12m (志賀局)

風向・風速 (つづき)

石川県実施分

観測地点		測定年月	最多風向 (16方位)	風速 (m/s)	
				最高値	平均値
七尾市	(11)能登島局	6年 10月	北	5.6	1.5
		11月	北	7.5	1.4
		12月	南南西	5.9	1.5
		期 間	北	7.5	1.5
	(12)土川局	6年 10月	北 東	5.6	0.8
		11月	北 東	5.1	0.7
		12月	南 西	3.8	0.7
		期 間	北 東	5.6	0.7
	(13)笠師保局	6年 10月	西	8.8	2.1
		11月	西	8.8	1.8
		12月	—*	—*	—*
		期 間	西	8.8	1.9
	(14)大津局	6年 10月	東北東	9.5	2.2
		11月	西南西	9.8	1.8
		12月	西南西	7.8	1.7
		期 間	西南西	9.8	1.9
(15)田鶴浜局	6年 10月	北 東	4.7	1.0	
	11月	北 東	5.9	0.9	
	12月	南南東	5.0	1.1	
	期 間	北 東	5.9	1.0	
(16)東湊局	6年 10月	北 東	6.3	1.7	
	11月	南南東	9.6	1.8	
	12月	南南東	8.5	1.9	
	期 間	南南東	9.6	1.8	
中能登町	(17)末坂局	6年 10月	北	8.3	2.4
		11月	北	11.2	2.2
		12月	南南西	8.9	2.1
		期 間	北	11.2	2.2
	(18)能登部局	6年 10月	北 東	6.2	1.7
		11月	北 東	10.1	1.9
		12月	西南西	8.4	1.9
		期 間	北 東	10.1	1.8
羽咋市	(19)一ノ宮局	6年 10月	北北東	8.4	2.3
		11月	北北東	10.4	2.8
		12月	南 東	13.9	4.0
		期 間	北北東	13.9	3.0
輪島市	(20)門前局	6年 10月	東	10.1	2.1
		11月	東	16.0	2.7
		12月	西北西	16.8	3.8
		期 間	東	16.8	2.9

(注) 観測器の位置：地上10m

*: 気象観測装置故障のため、12月2日から12月31日まで欠測

風向・風速（つづき）

石川県実施分

観測地点		測定年月	最多風向 (16方位)	風速 (m/s)	
				最高値	平均値
輪島市	(21)本郷局	6年 10月	東北東	4.0	0.6
		11月	南	3.1	0.6
		12月	南	3.7	0.6
		期 間	南	4.0	0.6
穴水町	(22)大町局	6年 10月	北 西	5.6	1.5
		11月	北 西	5.9	1.5
		12月	北 西	7.8	1.6
		期 間	北 西	7.8	1.5
宝達志水町	(23)志雄局	6年 10月	東南東	6.5	1.9
		11月	南 東	7.2	2.1
		12月	東南東	6.5	2.4
		期 間	南 東	7.2	2.1
	(24)押水局	6年 10月	東北東	8.2	2.3
		11月	北 東	13.9	2.9
		12月	南南西	12.3	3.8
		期 間	東北東	13.9	3.0

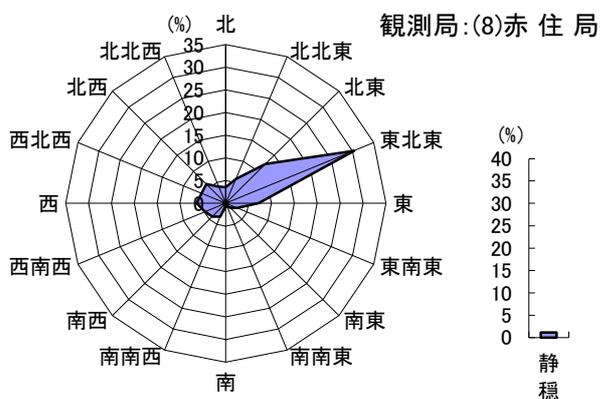
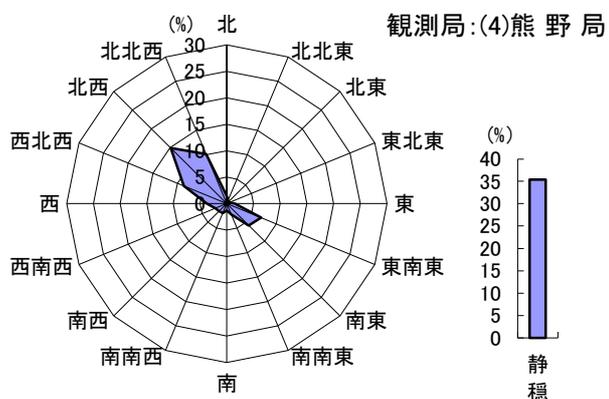
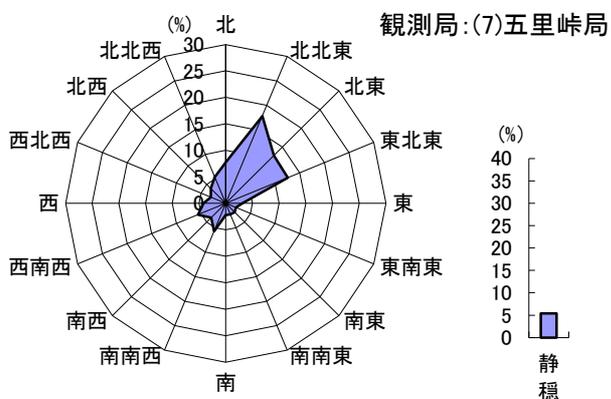
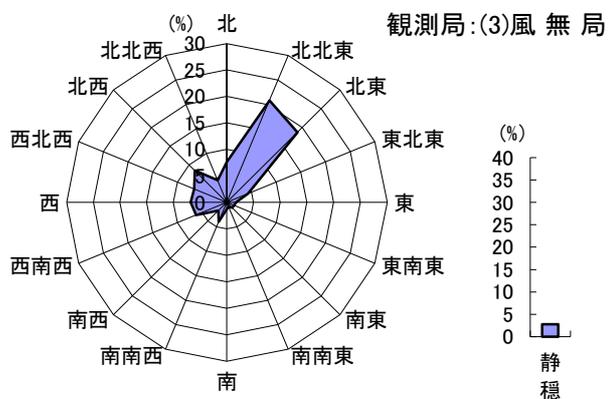
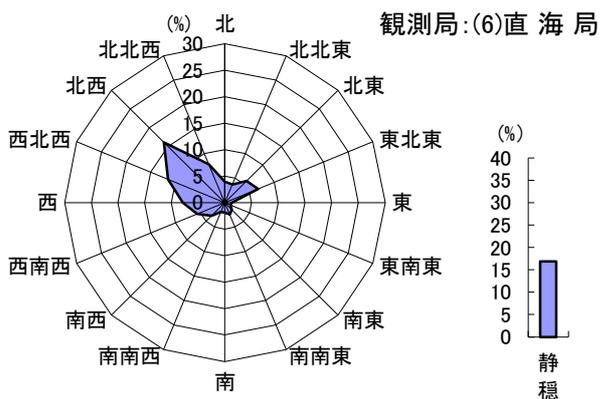
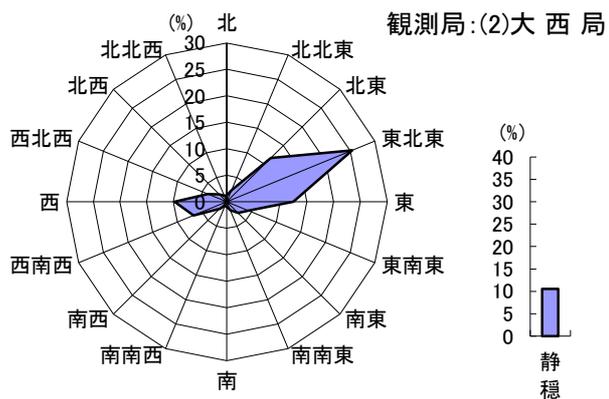
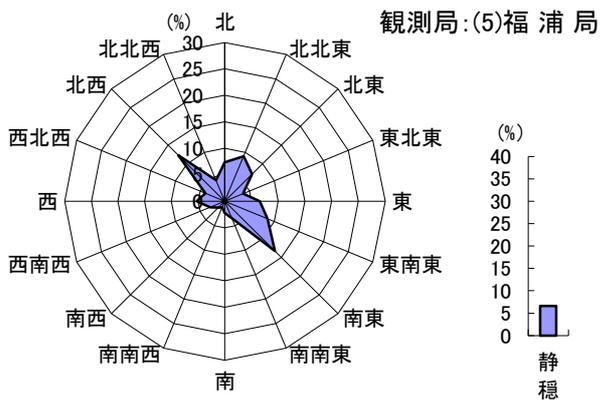
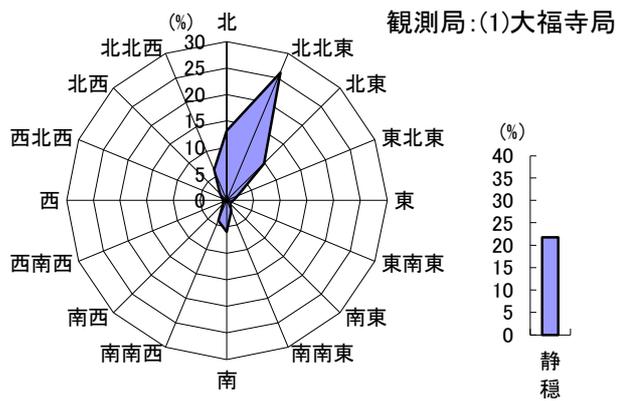
(注) 観測器の位置：地上10m

北陸電力実施分

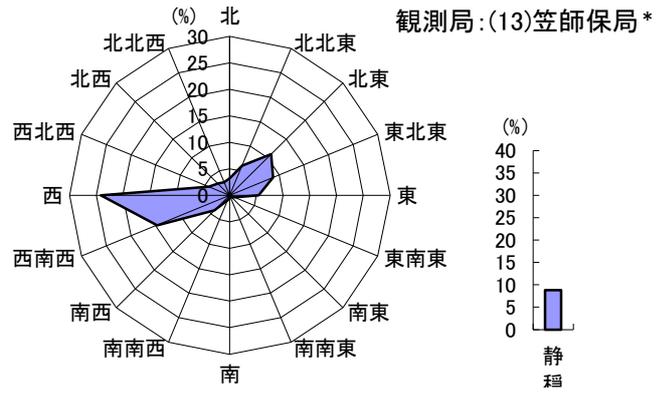
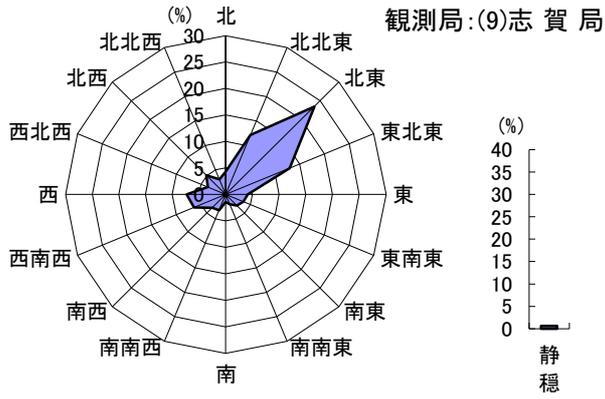
観測地点		測定年月	最多風向 (16方位)	風速 (m/s)	
				最高値	平均値
発電所敷地内 (気象観測鉄塔)	6年 10月	東北東	6.0	2.2	
	11月	東北東	7.3	2.3	
	12月	西北西	7.9	3.0	
	期 間	東北東	7.9	2.5	

(注) 観測器の位置：地上10m

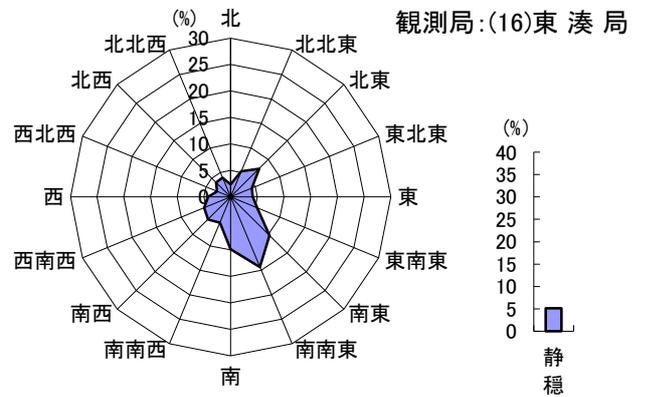
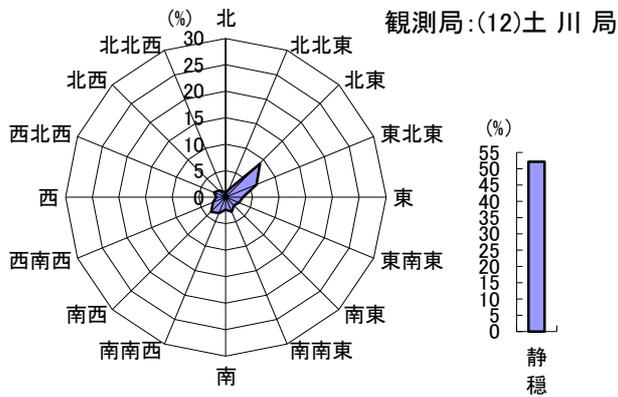
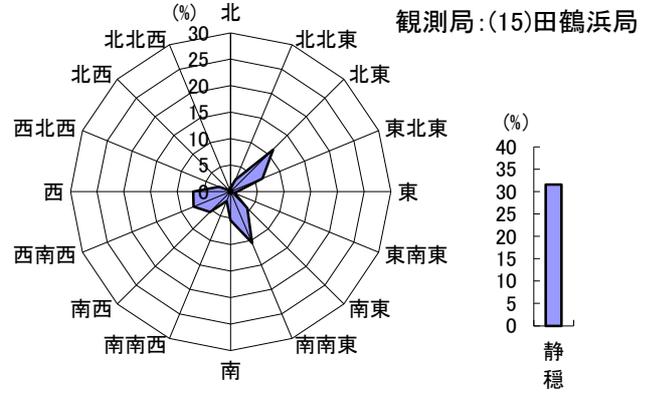
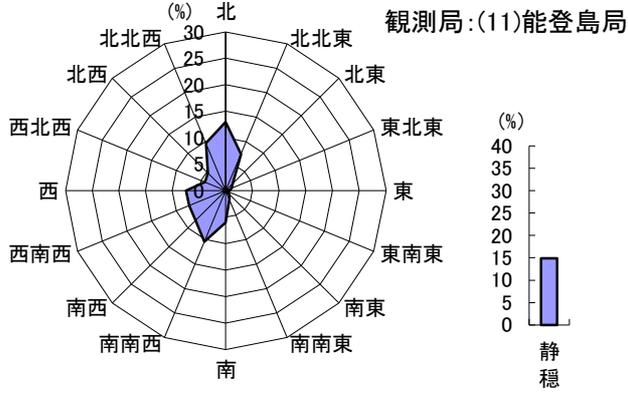
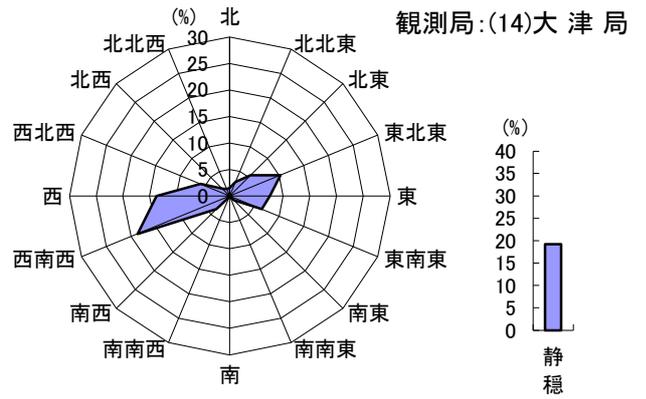
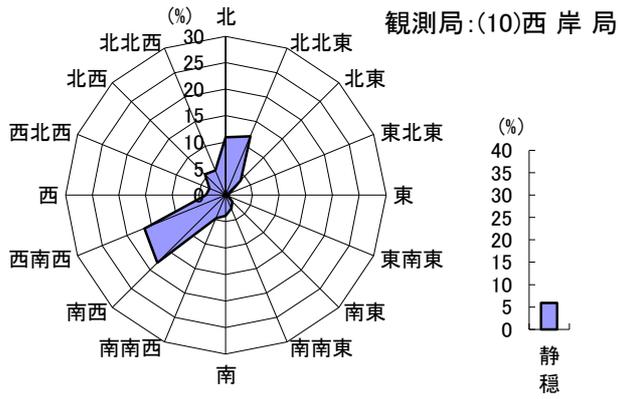
風配図



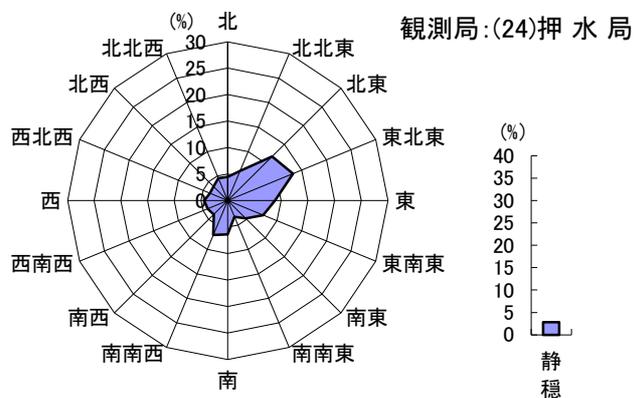
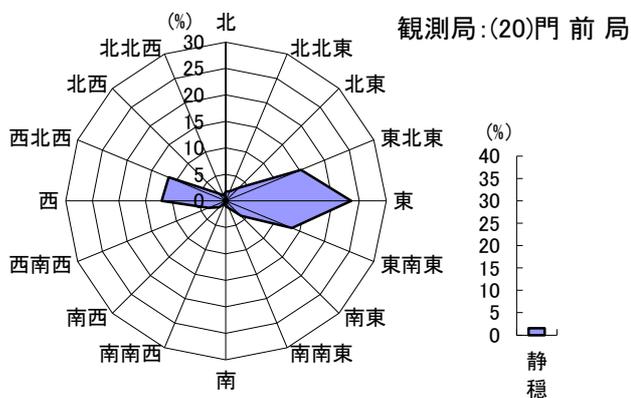
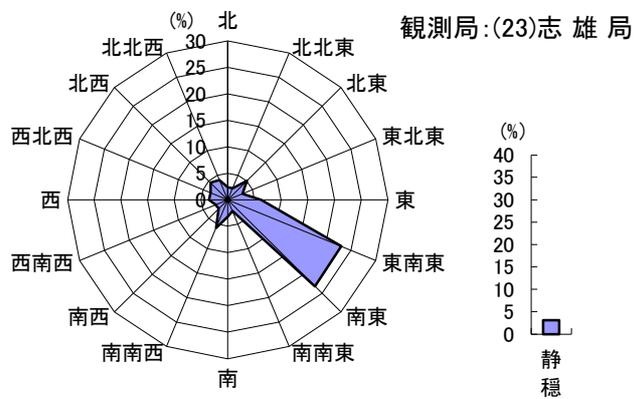
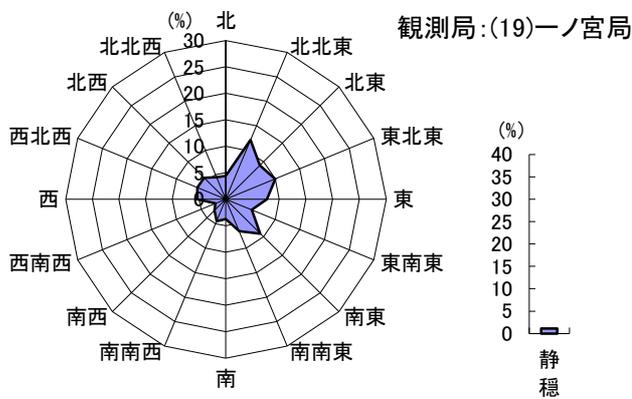
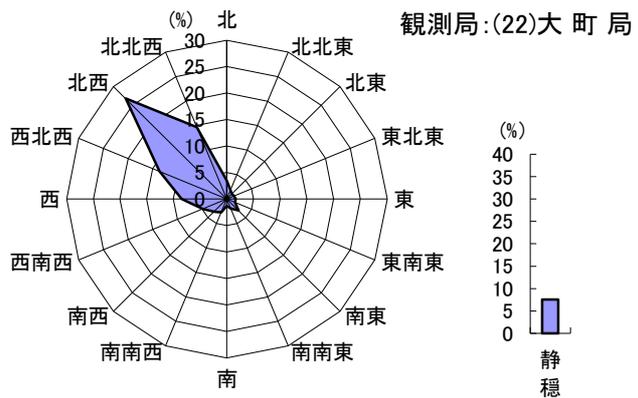
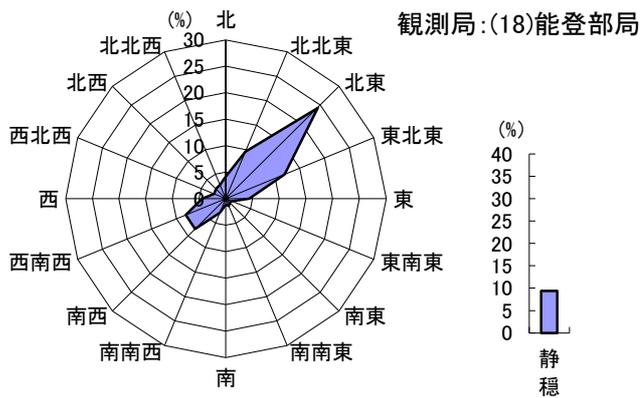
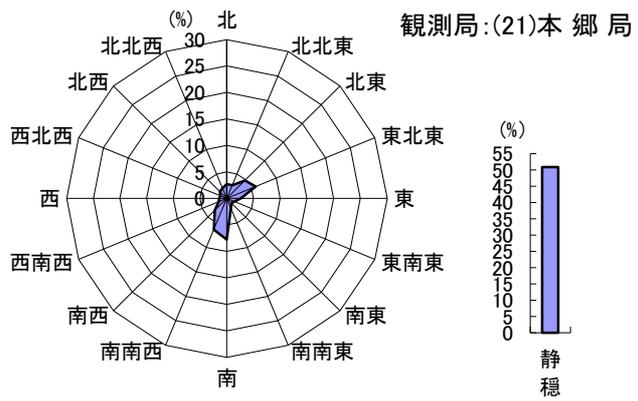
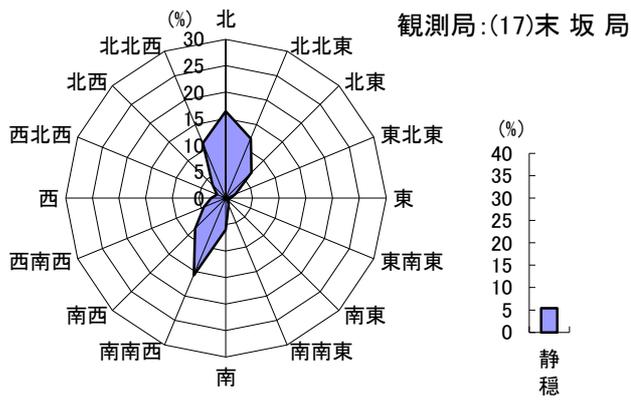
風 配 図



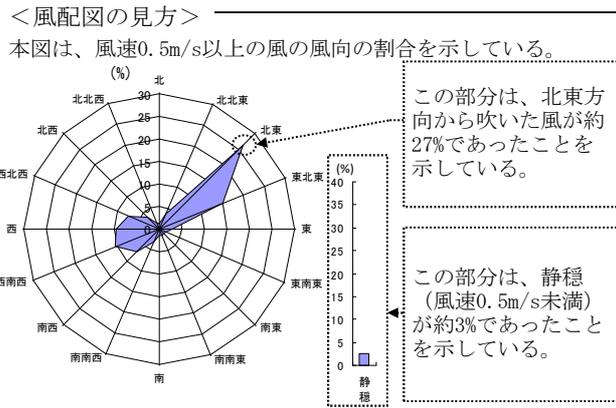
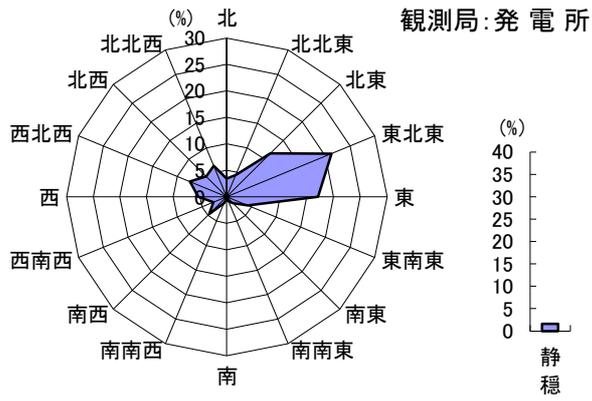
*: 気象観測装置故障のため、12月2日から12月31日まで欠測



風配図



風配図



参 考

1	測定方法と測定機器	57
	(1) 空間放射線の連続測定	57
	(2) 環境試料中の放射能測定	58
	(3) 気象要素の観測	62
2	測定値の取扱い	63
3	検出目標レベル	64
4	比較対照地点の位置	66

1 測定方法と測定機器

(1) 空間放射線の連続測定

項目	測定方法	測定機器
線量率	測定法 : 「連続モニタによる環境γ線測定法(平成29.12[改訂]原子力規制庁)」に準拠 測定器の位置 : 鉄柱上(地上1.8m) 測定エネルギー範囲 : 50keV ~ 3MeV 校正線源 : ¹³⁷ Cs	線量率測定器 3"φ×3"NaI(Tl)シンチレーション検出器
	(比較対象局:辰口局) 測定法 : 「連続モニタによる環境γ線測定法(平成29.12[改訂]原子力規制庁)」に準拠 測定器の位置 : 鉄柱上(地上1.0m) 測定エネルギー範囲 : 50keV ~ 3MeV 校正線源 : ¹³⁷ Cs	線量率測定器 2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション検出器
	測定法 : 「連続モニタによる環境γ線測定法(平成29.12[改訂]原子力規制庁)」に準拠 測定器の位置 : 鉄骨造建物屋上(地上4m) 測定エネルギー範囲 : 50keV ~ 3MeV 校正線源 : ¹³⁷ Cs	線量率測定器 2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション検出器

(注) 「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

(2) 環境試料中の放射能測定

項 目	測 定 方 法	測 定 機 器
大 気 中 放 射 性 物 質	測定法 : 「大気中放射性物質測定法 (令和 4.6 [制定] 原子力規 制庁)」に準拠 捕集材 : ダストモニター用ろ紙(長尺) 捕集方式: 捕集材間欠送り方式 吸引量 : 約 100L/分 吸引口高さ: 地上 2.2m 校正線源: ^{36}Cl 、 ^{241}Am 評価式 : ・施設起因全 β 放射能濃度推定値 (β 放射能) = 全 β 放射能濃度測定値 - 自然全 β 放射能濃度推定値 ・自然全 β 放射能濃度推定値 = 全 α 放射能濃度測定値 \times 基準 β/α 比	大気中放射性物質測定装置 ・ ZnS (Ag) シンチレーション検出器 (全 α 放射能) ・ プラスチックシンチレーション検出器 (全 β 放射能)
	測定法 : ヨウ素モニタによる大気中放 射性ヨウ素測定 捕集材 : ろ紙(60mm ϕ)及びチャコール カートリッジ(60mm ϕ) 捕集方式: 捕集材自動交換方式 吸引量 : 約 50L/分 吸引口高さ: 地上 2.2m 校正線源: 模擬ヨウ素 (^{133}Ba 及び ^{137}Cs)	・ 2" ϕ \times 2" NaI (Tl) シンチレーション検出器
	測定法 : 大気浮遊じんの連続採取及び 全 β 放射能測定 (捕集及び測定は同時方式) 捕集材 : ダストモニター用ろ紙(長尺) 捕集方式: 捕集材連続移動方式 吸引量 : 約 250L/分 吸引口高さ: 地上 2.5m 校正線源: U_3O_8	大気中放射性物質測定装置 ・ プラスチックシンチレーション検出器

(注) 「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

(3) 環境試料中の放射能測定（つづき）

項 目	測 定 方 法	測 定 機 器
核種分析 (機器分析)	<p>測定法 : 「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメリー(令和2.9 [改訂] 原子力規制庁)」に準拠 「ゲルマニウム半導体検出器等を用いる機器分析のための試料の前処理法(昭和57.7 文部科学省)」に準拠 「放射性ヨウ素分析法(平成8.3 [改訂] 文部科学省)」に準拠</p> <p>[試料採取方法] 大気中放射性物質(大気浮遊じん) (1)ダストサンプラー法 捕集材:ダストモニター用ろ紙(長尺) 吸引量:約100L/分 吸引口高さ:地上2.2m (2)ハイボリウムエアサンプラー法 捕集材:ハイボリウムエアサンプラー用ろ紙 吸引量:約800L/分 吸引口高さ:地上1.1m</p> <p>[試料測定形態] 降下物(雨水ちり) :蒸発濃縮物 大気中放射性物質(大気浮遊じん) :灰化物(ダストサンプラー法) :ろ紙(ハイボリウムエアサンプラー法) 陸 水(水道水) :蒸発濃縮物 土 壌(2層) :乾燥細土 指標植物(松葉) :灰化物 畜産物(牛乳) :灰化物(¹³¹Iは生試料) 農産物 :灰化物(白菜中¹³¹Iは生試料) 海 水 :AMP-MnO₂法による共沈物 海底土 :乾燥細土 指標海産物(ホンダワラ) :灰化物(¹³¹Iは生試料) 海産物 :灰化物(イワノリ、ワカメ中¹³¹Iは生試料)</p> <p>[測定容器] 灰化物、蒸発濃縮物、乾燥細土、共沈物 :U-8 容器又はそれに準じたもの 生試料 :マリネリ容器</p>	<p>ゲルマニウム半導体検出器付核種分析装置 相対効率:約45% 分解能:約1.9keV 遮蔽材:鉄10mm 鉛120mm 無酸素銅5mm アクリル5mm</p>

(注) 「県」は石川県実施分である。

(3) 環境試料中の放射能測定（つづき）

項 目	測 定 方 法	測 定 機 器
核種分析 (機器分析)	<p>測定法 : 「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメリー(令和2.9 [改訂] 原子力規制庁)」に準拠 「ゲルマニウム半導体検出器等を用いる機器分析のための試料の前処理法(昭和57.7 文部科学省)」に準拠 「放射性ヨウ素分析法(平成8.3 [改訂] 文部科学省)」に準拠</p> <p>〔試料採取方法〕 (大気浮遊じん) ダストサンプラー法(大気浮遊じんの連続採取及び全β放射能測定の項参照)</p> <p>〔試料測定形態〕 降下物(雨水ちり) : 蒸発濃縮物 大気中放射性物質(大気浮遊じん) : 灰化物(1カ月間のろ紙) 陸 水(水道水、河川水) : 蒸発濃縮物 土 壌 : 乾燥細土 指標植物(松葉) : 灰化物 畜産物(牛乳) : 灰化物(¹³¹Iは生試料) 農産物 : 灰化物(葉菜中¹³¹Iは生試料) 海 水 : AMP-MnO₂法による共沈物 海底土 : 乾燥細土 指標海産物(ホタテ) : 灰化物(¹³¹Iは生試料) 海産物 : 灰化物(ワカメ中¹³¹Iは生試料)</p> <p>〔測定容器〕 灰化物、蒸発濃縮物、乾燥細土、共沈物 : U-8 容器 生試料 : マリネリ容器</p>	<p>ゲルマニウム半導体検出器付核種分析装置 相対効率 : 約40% 分解能 : 約1.9keV 遮蔽材 : 鉄60mm 鉛100mm 無酸素銅5mm アクリル5mm</p>

(注) 「電」は北陸電力実施分である。

(3) 環境試料中の放射能測定 (つづき)

項 目	測 定 方 法	測 定 機 器
核種分析 (放射化学 分析)	測定法 : 「放射性ストロンチウム分析法 (平成 15.7 [改訂] 文部科学 省)」に準拠 〔測定容器〕 25mm φ ステンレススチール皿	低バックグラウンド放射能自動測定 装置 測定効率 : 約 26%(1 インチ検出器)又は 約 40%(2 インチ検出器) 遮蔽材 : 鉛 (約 100mm)
	測定法 : 「トリチウム分析法 (令和 5.10 [改訂] 原子力規制庁)」 に準拠 〔測定容器〕 100mL テフロン瓶	低バックグラウンド液体シンチレー ション計測装置 測定効率 : 約 25% 遮蔽材 : 鉛 (約 100mm)
	測定法 : 「放射性ストロンチウム分析法 (平成 15.7 [改訂] 文部科学 省)」に準拠 〔測定容器〕 25mm φ ステンレススチール皿	低バックグラウンド放射能自動測定 装置 測定効率 : 約 30% 遮蔽材 : 鉛 (約 100mm)
	測定法 : 「トリチウム分析法 (令和 5.10 [改訂] 原子力規制庁)」 に準拠 〔測定容器〕 100mL テフロン瓶	低バックグラウンド液体シンチレー ション計測装置 測定効率 : 約 25% 遮蔽材 : 鉛 (約 100mm)

(注) 「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

(3) 気象要素の観測

石川県実施分

項 目	測 定 方 法	測 定 機 器
風 向	尾翼－光エンコーダ方式* ¹ 又は 尾翼－磁気エンコーダ方式* ²	風 向 風 速 計
風 速	プロペラー光パルス方式* ¹ 又は プロペラー磁気パルス方式* ²	
日 射 量	銅－コンスタンタン熱電対方式	日 射 計
放射収支量	銅－コンスタンタン熱電対方式	放 射 収 支 計
気 温	白金測温抵抗方式	温 度 計
湿 度	静電容量方式	湿 度 計
降 水 量	温水加温受水口－転倒升方式* ¹ 又は パイプヒータ付転倒升方式* ²	雨 雪 量 計
積 雪 深	可視光レーザー反射方式	積 雪 深 計
感 雨 雪	電極間抵抗変化方式	感 雨 雪 計
感 雷	大気中電界強度測定方式	感 雷 計

*¹：風無局、熊野局、福浦局、直海局、五里峠局、赤住局、志賀局、土川局、大津局

*²：大福寺局、大西局、西岸局、能登島局、笠師保局、田鶴浜局、東湊局、末坂局、
能登部局、一ノ宮局、門前局、本郷局、大町局、志雄局、押水局

北陸電力実施分

項 目	測 定 方 法	測 定 機 器
風 向	尾翼－制御シンクロ方式	風 向 風 速 計
風 速	プロペラーパルス方式	
気 温	白金測温抵抗方式	温 度 計
降 水 量	電熱加温漏斗－転倒升方式	雨 雪 量 計
感 雨 雪	電極面短絡電流方式	感 雨 雪 計

2 測定値の取扱い

項	目	単位	測定値の取扱い	備考	
空間放射線	線量率	nGy/h	小数第1位まで (石川県) 有効数字3桁 (北陸電力)	10分値	
	積算線量	mGy/91日	有効数字2桁又は小数第2位まで		
大放射気性物質中質	全α放射能	Bq/m ³	有効数字2桁又は小数第2位まで (石川県のみ)	石川県：10分値 北陸電力：1時間値	
	全β放射能	Bq/m ³	有効数字2桁又は小数第2位まで		
環境試料中の放射能	放射性ヨウ素	Bq/m ³	有効数字2桁又は小数第2位まで (石川県のみ)		
	降下物	Bq/m ² ・月	本文中に記載する測定値の有効数字は原則として2桁		
	大気中放射性物質	mBq/m ³	・資料編では測定値に計数誤差を併記		
	陸水・海水	mBq/L	・放射能濃度が検出目標レベル未満の場合はLTD (Less Than Discrimination level) とする。(検出目標レベルは次ページ以降に示す。)		
	土壌・海底土	Bq/kg 乾土	・放射能濃度が検出下限値未満の場合はND (Not Detected) とする。(放射能濃度をN、計数誤差をΔNとしたとき、N<3ΔNを検出下限値未満とする。)		
	農水産生物	Bq/kg 生			
	牛乳	Bq/L			
	放射化学分析	陸水	mBq/L	・降下物は30日換算値	
		土壌・海底土	Bq/kg 乾土	・「その他の核種」は ⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁹ Fe、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ¹³⁴ Csを表す。 ¹³⁴ Csについては福島第一原子力発電所事故時のみ検出、それ以外の核種についてはこれまで検出されてことが無いことからまとめて記載する。検出された場合、個別に記載する。(海水のその他の核種は ⁵⁴ Mn、 ⁵⁹ Fe、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ¹³⁴ Csを表す。)	
		農水産生物	Bq/kg 生		
牛乳		Bq/L			
気象要素	風向	16方位		石川県：10分値 北陸電力：1時間値	
	風速	m/s	小数第1位まで		

(注) 数値の丸め方は四捨五入とする。

北陸電力の気象要素の1時間値については、正時前10分値を1時間値とする。

3 検出目標レベル

ゲルマニウム半導体検出器による測定は、検出器の性能、試料の形状、測定時間等により検出下限値が異なるため、検出目標レベルを定めて運用する。次表に試料毎の核種別の検出目標レベルを示す。

測定試料	測定条件		⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³¹ I (直接法)	単位
	供試料量	試料形状等									
陸上試料	降下物 (雨水ちり)	月間全量 (0.5m ²)	4	0.2	0.4	0.2	0.1	0.1	0.2	—	Bq/m ² ・月
	大気中放射性物質 (大気浮遊じん)	8,000～ 10,000m ³	0.9	0.02	0.08	0.04	0.02	0.02	0.02	—	mBq/m ³
	陸水	20L	40	4	6	4	3	3	4	—	mBq/L
	土壌	100g 乾土	20	2	3	2	2	2	2	—	Bq/kg 乾土
	指標植物 (松葉)	1kg 生	2	0.2	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	—	Bq/kg 生
	畜産物 (牛乳)	2L	0.5	0.07	0.2	0.09	0.09	0.09	0.06	0.07	Bq/L
	農産物	1kg 生	2	0.2	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	Bq/kg 生
	海水	20L	—	3	6	3	3	3	2	—	mBq/L
	海底土	100g 乾土	20	2	3	2	2	2	2	—	Bq/kg 乾土
	指標海産物 (ホンダワラ)	1kg 生	2	0.3	0.5	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	Bq/kg 生
海洋試料	海藻類	1kg 生	2	0.3	0.5	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	Bq/kg 生
	貝類 魚類	1kg 生	2	0.2	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	—	Bq/kg 生

(注)「—」は調査対象外を示す。

3 検出目標レベル (つづき)

ストロンチウム、トリチウムの測定は、検出器の性能、試料の形状、測定時間等により検出下限値が異なるため、検出目標レベルを定めて運用する。
 次表に試料毎の核種別の検出目標レベルを示す。

測定試料	測定条件		⁹⁰ Sr	³ H	単位
	供試料量	測定時間			
陸上試料	水	50mL	—	1	Bq/L
		100L	0. 2	—	mBq/L
土	壤	100g 乾土	0. 4	—	Bq/kg 乾土
農畜産物	畜産物 (牛乳)	2L	0. 0 2	—	Bq/L
	農産物	1kg 生	0. 0 4	—	Bq/kg 生
海洋試料	水	50mL	—	1	Bq/L
	海底土	100g 乾土	0. 4	—	Bq/kg 乾土
海産物	藻類	1kg 生	0. 0 4	—	Bq/kg 生
	貝魚類	1kg 生	0. 0 4	—	Bq/kg 生

(注) 「—」は調査対象外を示す。

4 比較対照地点の位置

